



DVA-5200

DVD VIDEO/VIDEO CD/CD PLAYER

取扱説明書

再生する

DVD/ビデオ CD/CD を再生する

10

チャプター/トラック番号で 直接頭出し

15

初期設定 (SET UP) を変更する

言語やその他の設定を説明します

26



DVA-5200

このたびは、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- お使いになる前に説明書をよくお読みのうえ、理解してからお使いください。
- お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。



安全にお使いいただくために、必ずお守りください

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
 - この取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- 内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 禁止	分解・改造をしない 分解や改造は、事故・火災・感電の原因になります。
	小物類は幼児の手の届かないところに保管する 小物類<電池・ネジなど>は幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
 禁止	 強制
ヒューズの交換は容量を守る ヒューズ交換は、必ず規定容量（アンペア数）を守ってください。 規定容量以上を使用すると、火災の原因となります。	
 禁止	 強制
異常な状態になったら、直ちに使うのをやめる 音や画面が出ない・異物が入った・煙が出る・変な臭いがするなど異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ず<お買い上げの販売店>にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。	
 禁止	運転中は操作をしない・表示を見ない 運転者は走行中に操作をしたり表示を見たりしないでください。 走行中に操作をすると前方不注意となり事故の原因となります。 必ず安全な場所に車を停車させてください。

安全にお使いいただくために、必ずお守りください



⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	音量を上げすぎない 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
 禁止	車以外に使わない 本機を車載用として以外は使用しないでください。感電やケガの原因となることがあります。
	新旧の電池を混ぜない 極性を間違えないように挿入する 新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定していない電池を使用しないでください。また、挿入する際は極性<+・->に注意し指示通りに入れてください。電池の破裂、液漏れにより、火災やケガの原因となることがあります。
 禁止	挿入口やすき間には異物を入れない ディスクの挿入口に異物を入れないでください。故障の原因となることがあります。
	運転の妨げになる操作は停車させてから行う ディスクの出し入れ操作が運転（シフトレバー操作など）の妨げになる場合は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。

安全にお使いいただくために



安全にお使いいただくために、必ずお守りください

取り扱い上のご注意（共通）

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。

無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

お手入れは乾いた布を使う

お手入れは乾いた布が堅く絞った布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどの化学薬品は絶対に使わないでください。

極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い（炎天下駐車）ときや低い（厳冬期駐車）ときは、常温になってからお使いください。

取り扱い上のご注意（ディスク）

ディスクの取り扱い

故障や動作不良を起こさないために次の点を守ってお使いください。

盤面にさわらない／傷をつけない／直射日光下に置かない／ラベルを貼ったり文字を書いたりしない／ホコリやごみが付いたら拭きとる／バリが無いことを確認する／市販のアクセサリーを使わない。

結露にご注意

寒い車内を急に暖めると、信号読み取り装置のレンズに露がつき誤動作の原因になります。このようなときは、一時間ほどディスクを取り出しておくで正常に動作します。

音飛びについて

路面状況の悪いところを走行しているときに音飛びを起こすことがありますが、プレーヤーには影響ありません。

特殊な形状のディスクは使わない

必ず円形のものをお使いください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。

ディスクのお手入れ

柔らかいきれいな布で中心から外に向かってやさしく拭き取ってください。

新品のバリに注意

ディスクの側面やセンターホール面にバリ（突起）があると勝手にイジェクトします。このような場合は、ボールペンなどで縁をなぞって突起を取り除いてください。



安全にお使いいただくために

警告 / 注意	2
目次	5



ここだけ読めば使えます

DVD について	6
この DVD プレーヤーが再生できる	
ディスクについて	7
電源の ON/OFF	8
ディスクの出し入れ	9
再生する	10
再生中止	11
早送り / 早戻し	12
チャプター / トラックの頭出し	13
静止 (一時停止) する	13
コマ送り再生	13
スローモーション再生	13



便利な機能

タイトル番号で頭出し	14
チャプター / トラック番号で直接頭出し	15
経過時間サーチ	15
A-B リピート再生	16
チャプター / トラック / タイトルリピート再生	17
プログラム再生	18
プログラム再生の編集、消去	20
音声言語切りかえ	22
アングル切りかえ	23
サブピクチャー (字幕言語) 切りかえ	23
サブピクチャー (字幕言語) を表示する	23
ディスクの使用状態を表示する	24

SET UP

初期設定を変更する

初期設定 (SET UP) を変更する	26
言語設定を変更する	27
TV スクリーン設定を変更する	28
カントリーコード設定を変更する	29
視聴規制 (パレンタルロック) を設定する	30
デジタル出力設定を変更する	32
ディスプレイ設定を変更する	33
カスタム設定 F スキャン設定を変更する	34
カスタム設定 Ai-NET 設定を変更する	35

デジタル・オーディオ・
プロセッサ (オプション)

デジタル・オーディオ・プロセッサ (オプション) を操作する	36
パラメトリック EQ を調整する	37
サラウンドを調整する	38
記憶する	39
記憶の呼び出し	40
時間補正を調整する	41
プロロジックを使う	41
ADJUST スピーカー・モードを設定する	42
ADJUST 画像を調整する	43
ADJUST リア音声をミキシングする	44
ADJUST センター・スピーカーの時間補正	45
ADJUST リア・スピーカーの時間補正	46
ADJUST 小さな音量で迫力を出すには	47
ADJUST スピーカー・レベルを調整する	48
MODE 音量/フェーダー/バランスを調整する	49
MODE サブウーハーを調整する	50
MODE デフィートの ON/OFF	51



ヘッドユニット

「MDA-7755J」からの操作

ヘッドユニットからの操作	52
ヘッドユニットのリモコンで操作する	54

その他

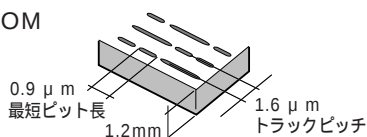
用語解説	56
言語コード表	57
故障かな? と思ったら	58
規格	59
保証について	60
お問い合わせ窓口	61
リモコンボタンの機能	63



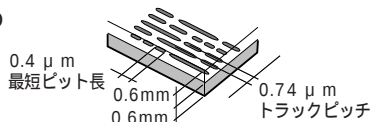
DVD について

音楽 CD や DVD 等のディスクには、情報を記録するための溝（トラック）があります。そこに、0 と 1 のデジタル情報を凹凸で表した細かいピットが作られ、それをレーザー光で読み取り再生します。DVD は、トラック間隔を CD の半分以下に狭め、ピットもより細かくして高密度でより多くの情報を記録させています。

CD-ROM



DVD



12cm のディスクに映画なら 1 本分、音楽なら約 4 時間を収録できます。

さらに水平解像度 500 本以上の高画質により透明感のある画質、鮮やかな色合いを再現します。また、別売りのデジタル・オーディオ・プロセッサ（PXA-H510）と組み合わせることによりドルビーデジタル 5.1ch サラウンドで劇場の迫力と臨場感を再現することができます。

さらに、DVD ディスクにはいろいろな機能が 있습니다。

●マルチ音声機能*（22 ページ）

1 本の映画の中に最大 8 つの言語を収録できます。リモコンのボタン操作でお好みの音声で再生することができます。

●サブピクチャー（字幕）機能*（23 ページ）

映画の字幕スーパーなら 32 カ国語まで収録できます。リモコンのボタン操作でお好みの字幕で再生することができます。

●マルチアングル機能*（23 ページ）

複数のアングルで撮影された映像が記録されていれば、リモコンのボタン操作でお好みのアングル（角度）で再生することができます。

●マルチストーリー機能*

1 本の映画の中にいくつものストーリーが入っていて、お好みのストーリーを選ぶことにより何通りものストーリーを楽しむことができます。

操作方法はディスクによって異なりますが、再生中にストーリー選択画面が表示されますので、画面の指示に従って操作してください。



* これらの機能は、ディスクによって収録されている音声言語、字幕、アングルなどが異なります。詳しくはディスクの説明書をご覧ください。



この DVD プレーヤーが再生できる ディスクについて

● 再生できるディスク

本機では次のディスクが再生できます。次のディスク以外は再生できません。

	マーク(ロゴ)	記録内容	ディスクの大きさ	最長再生時間
DVD ビデオ		音声 + 映像 (動画)	12 cm*	片面 ディスク 約4時間
				両面 ディスク 約8時間
			8 cm	片面 ディスク 約80分
				両面 ディスク 約160分
ビデオ CD		音声 + 映像 (動画)	12 cm	約74分
			8 cm	約20分
音楽 CD		音声	12 cm	約74分
			8 cm (CDシングル)	約20分

* DVD二層ディスクに対応しています。

● 再生できないディスク

DVD-ROM、DVD-R/DVD-RAM、CD-ROM、CD-R/CD-RW、フォト CD など。

● DVD リージョン番号 (再生可能な地域番号) について

この DVD プレーヤーのリージョン番号は 2 です。DVD ビデオディスクに表示されている地域番号が下記のもの以外は再生できません。



● ビデオ CD について

本機は、プレイバックコントロール (PBC) 付き対応ビデオ CD (バージョン 2.0) に対応しています。

PBC とはディスクに記録されているメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を対話形式で楽しむことができることを言います。

● ディスクに関する用語について

タイトル

DVD ビデオディスクに記録されている映像や曲などを区切るいちばん大きな単位です。

チャプター

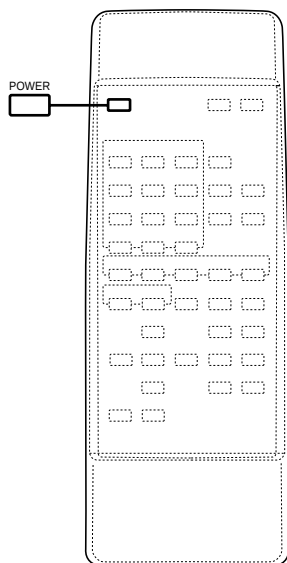
タイトルの内容を場面や曲ごとにさらに小さく区切った単位です。

本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。

ドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBY、ダブル D 記号、AC-3 およびプロロジックはドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの商標です。

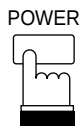


電源の ON/OFF



電源の ON/OFF

- 1** 「POWER」を押す。
電源が入る。



△注意 ・アルパイン製品のヘッドユニットと接続のお客様へ
本機を IVA-M700J 以外と接続した場合は、ご使用になる前に初期設定 (SET UP) の「カスタム設定 Ai-NET 設定を変更する」を設定してください。(35 ページ参照)

- 2** 電源を切るときは、再度
「POWER」を押す。

● この説明書の見方

再生する
再生中止



再生中止

再生中に停止ボタンを押すと止まり、その位置を記憶します。

- 1** 再生中に「■」を押す。



● PRE-STOP を使う
PRE-STOP 機能を使うと、再生中止した位置を記憶し、同じ位置から再生することができます

- 1** 再生中に「■」を 1 回押す。
「PRE-STOP」と表示される。



- 2** PRE-STOP 中に「▶」を押す。
再生中止した位置から再生される。

タイトルの機能を使うことのできるディスクを表します。

DVD ... DVD

ビデオ CD ... ビデオ CD

CD ... 音楽 CD

知っていると便利な機能を説明しています。





ディスクの出し入れ

ディスクの出し入れは電源を ON してから行ってください。

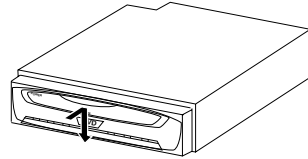
DVD

ビデオ CD

CD

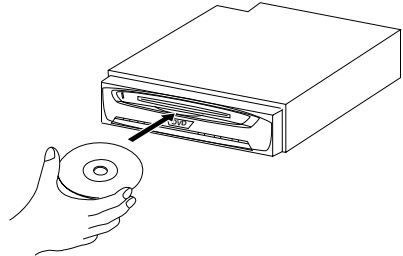
ディスクを入れる

- ① ドアを軽く奥へ押してから下にスライドさせる。



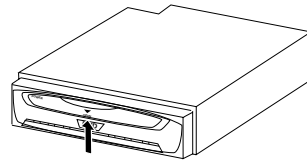
- ② 文字やイラストが書いてある面を上にしてディスクを挿入する。

途中までディスクを挿入すると、自動的に引き込まれる。



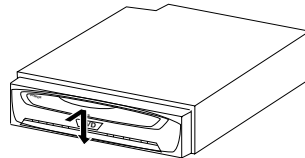
- 両面ディスクの DVD は、片面の再生が終了したらディスクを取り出し、ウラ返して挿入し、残りの面を再生します。ディスクに明記されている 1 面 / 2 面の表示に従い挿入してください。ディスクによって表示の仕方が異なります。

- ③ ドアを閉める。
ホコリの侵入を防ぐために必ずドアを閉じること。



ディスクを取り出す

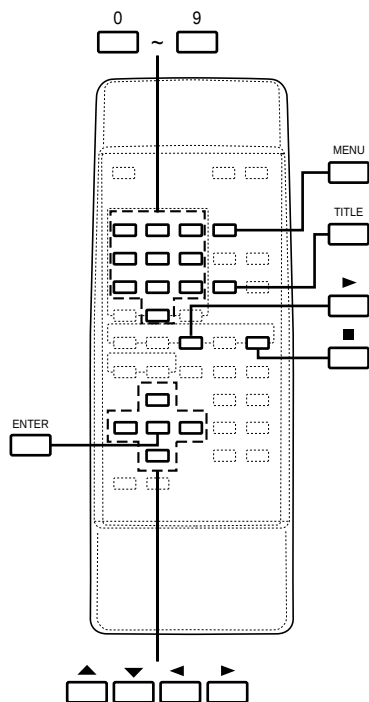
- ① ドアを軽く奥へ押してから下にスライドさせる。自動的にディスクが途中まで排出される。ディスクを取らずにしばらく置くと自動的に本体内部へ引き込まれる。



- ⚠ 注意 ● 取り出し動作中は決してドアを閉じないでください。ディスクにキズがついたり、故障の原因になります。



再生する



再生する

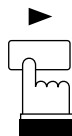
DVD

ビデオ CD

CD

- △注意**
- DVD の場合、ディスクによって各種操作を禁止しているものもあり、これらのディスクでは操作を受け付けない場合もあります。
 - ディスクによっては本書で説明している操作とは異なる場合があります。ディスクの説明書も合わせてご覧ください。

- 1** 「▶」を押す。
再生が始まる。



DVD

ビデオ CD

●メニュー画面が表示されたら

DVD やプレイバックコントロール(PBC)付きビデオ CD では、自動的にメニュー画面が表示される場合があります。この時は次の操作を行い再生させてください。

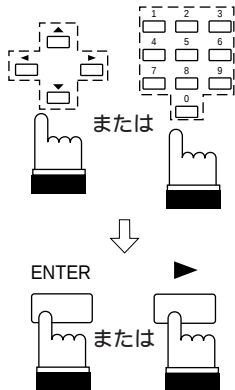


- ディスクによって異なりますが、「TITLE」「MENU」を押してメニュー画面を表示させることもできます。



DVD メニュー

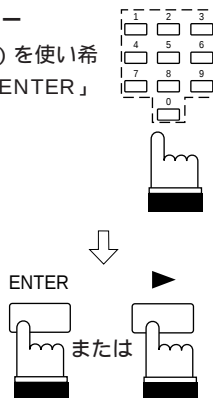
「▲▼◀▶」(十字キー)または「0 ~ 9」
(10 キー)で希望の項目を選び「ENTER」
または「▶」を押す。



- ディスクによって異なりますが、「0 ~ 9」(10 キー)でのメニュー画面選択ができない場合もあります。

ビデオ CD メニュー

「0 ~ 9」(10 キー)を使い希望する番号を選び「ENTER」
または「▶」を押す。



- PBC が OFF になっている場合はメニュー画面は表示されません。その場合は停止中に「MENU」を押して PBC を ON にしてください。

再生中止

DVD

ビデオ CD

CD

再生中に停止ボタンを押すと止まり、その位置を記憶します。

1 再生中に「■」を押す。



- PRE-STOP を使う
PRE-STOP 機能を使うと、再生中止した位置を記憶し、同じ位置から再生することができます

① 再生中に「■」を 1 回押す。 「PRE-STOP」と表示される。



② PRE-STOP 中に「▶」を押す。 再生中止した位置から再生される。



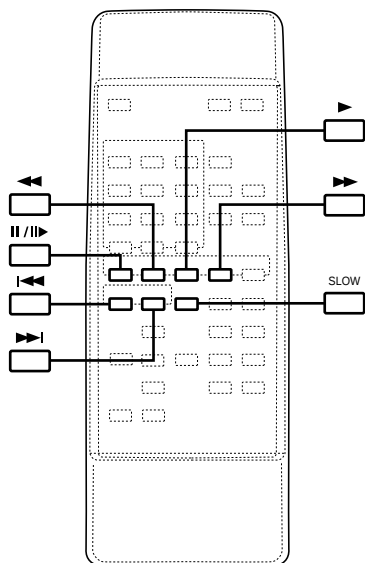
- PRE-STOP を解除する
PRE-STOP 中にもう一度「■」を押すか、ディスクをイジェクトしたり、電源またはイグニッション・キーを OFF にすると記憶は解除されます。



- プレイバックコントロール (PBC) 付きビデオ CD で PBC ON の場合、PRE-STOP は使用できません。「■」を押すとメニュー画面に戻ります。
- ディスクによっては PRE-STOP した時、再生中止位置を正しく記憶できない場合があります。



早送り / 早戻し



早送り / 早戻し

DVD

ビデオ CD

CD

- 1** 再生中に「◀◀」(早戻し) または「▶▶」(早送り) を押す。
押すたびに速度が変わる。

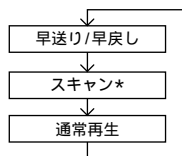


または



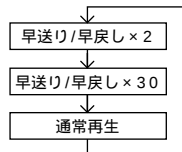
通常再生に戻すには「▶」を押す。

DVD

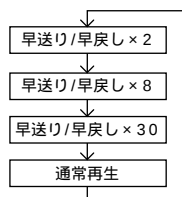


* スキャン：
映像を部分的に再生しながら早送り / 早戻しする。
早送り / 早戻しスピードが速くなる。

CD



ビデオ CD



Memo

- 2 倍速、8 倍速、30 倍速はおおよそその速さです。ディスクによっても異なります。
- 早送り / 早戻し中は音声と字幕は再生されません。
- DVD 及びプレイバックコントロール (PBC) 付きビデオ CD では早送り / 早戻し中にメニュー画面に戻ることがあります。

チャプター/トラックの頭出し 静止（一時停止）する コマ送り再生 スローモーション再生



チャプター/ トラックの頭出し

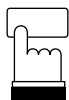
DVD ビデオ CD
CD

- ① 再生中に「⏮」または「⏭」を押す。

押すたびにチャプター/トラックが切りかわる。選んだチャプター/トラックの再生が始まる。



または



- ⏭ 一つ後のチャプター/トラックの頭から再生。
 ⏮ 現在のチャプター/トラックの頭から再生。



- DVD によっては、チャプターが無いものもあります。

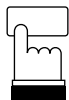
補足説明

チャプターとは、DVD に記憶されている映像や曲の区切り。トラックとは、ビデオ CD や CD に記憶されている映像や曲の区切り（1 曲分）。

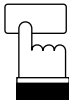
静止 （一時停止）する

DVD ビデオ CD
CD

- ① 再生中に「⏮」を 1 回押す。



再度、再生するには「▶」を押す。



- 静止中は音声は再生されません。

コマ送り再生

DVD
ビデオ CD

- ① 一時停止中に「⏮」を押す。

押すたびに 1 コマずつコマ送り再生する。



通常再生に戻すには「▶」を押す。



- コマ送り再生中は音声は再生されません。

スローモーション 再生

DVD
ビデオ CD

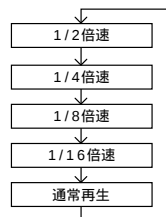
- ① 再生中に「SLOW」を押す。

押すたびにスローモーションの速度が変わる。

SLOW



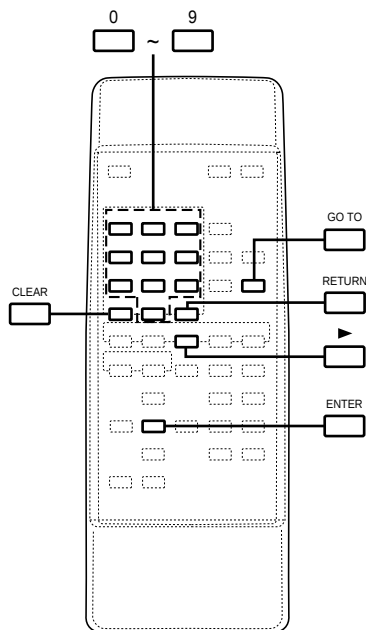
通常再生に戻すには「▶」を押す。



- スローモーション再生中は音声は再生されません。
- 1/2 倍速、1/4 倍速、1/8 倍速、1/16 倍速はおおよその速さです。ディスクによっても異なります。



タイトル番号で頭出し

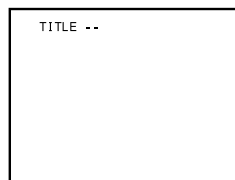


タイトル番号で 頭出し

DVD

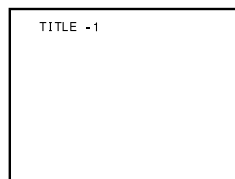
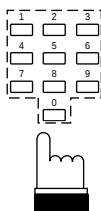
DVD に記憶されているタイトルメニュー
ーから簡単に頭出しできます。

- 1** 再生中に「GO TO」を
押す。
押すたびにモードが切りか
わる。「TITLE」を選ぶ。



TITLE → CHAPT → TIME → 通常再生

- 2** 再生させたいタイトル番
号を「0」～「9」で入
力する。

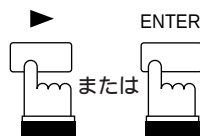


(タイトル番号 1 を入力した場合)



- タイトル番号が記憶されていないデ
ィスクでは頭出しはできません。
- 「CLEAR」を押すたびに、タイトル
番号を 1 桁ずつ消去できます。
- 「RETURN」を押すと、頭出しモー
ドは解除され通常再生に戻ります。

- 3** 「▶」または「ENTER」を押す。
選んだタイトル番号から再生が始まる。



チャプター／トラック番号で直接頭出し 経過時間サーチ



チャプター／ トラック番号で直接頭出し

DVD ビデオCD
CD

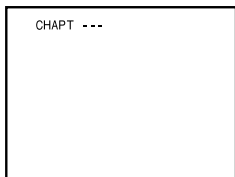
ディスクに記憶されているチャプター／
トラックを簡単に頭出しできます。

- 再生中に「GO TO」を押す。
押すたびにモードが切りかわる。
「CHAPT」または「TRACK」を選ぶ。

GO TO



CHAPT ---



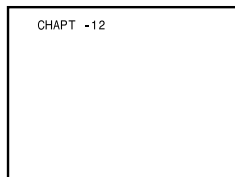
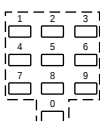
DVDビデオ

TITLE → CHAPT → TIME → 通常再生

ビデオCD/CD

TRACK → TIME → 通常再生

- 再生させたいチャプター
またはトラック番号を
「0」～「9」で入力する。



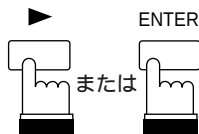
(チャプター番号 12 を入力した場合)



Memo

- チャプターが記憶されていないディスクでは頭出しはできません。
- 「CLEAR」を押すたびに、チャプター／トラック番号を 1 桁ずつ消去できます。
- 「RETURN」を押すと頭出しモードは解除され通常再生に戻ります。

- 「▶」または「ENTER」を押す。
選んだチャプター／トラックから再生が始まる。



経過時間サーチ

DVD ビデオCD
CD

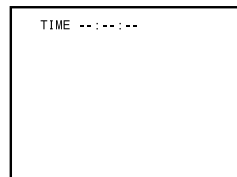
ディスクの経過時間を指定して頭出しが
できます。

- 再生中に「GO TO」を押す。
押すたびにモードが切りかわる。「TIME」
を選ぶ。

GO TO



TIME ---:--:--



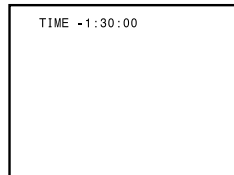
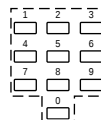
DVDビデオ

TITLE → CHAPT → TIME → 通常再生

ビデオCD/CD

TRACK → TIME → 通常再生

- 再生させたい経過時間を
「0」～「9」で入力する。



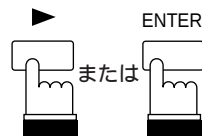
(経過時間 1 時間 30 分を入力した場合)



Memo

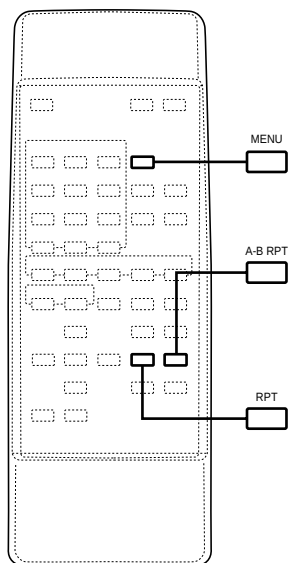
- 時間入力は時→分→秒の順に行います。
- 「CLEAR」を押すたびに、設定時間を 1 桁ずつ消去できます。
- 「RETURN」を押すと頭出しモードは解除され通常再生に戻ります。
- DVD の場合時間サーチの精度はディスクによって異なります。

- 「▶」または「ENTER」を押す。
選んだ経過時間から再生が始まる。





A-B リピート再生



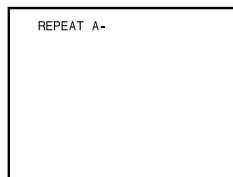
A-B リピート再生

DVD

ビデオ CD

繰り返し再生したい地点を 2 点選び、その 2 点間を繰り返し再生できます。

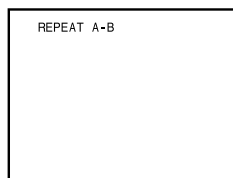
- 1 再生中に「A-B RPT」を押す。
A 点（リピート再生したい始まりの地点）を記憶する。



A-B RPT



- 2 もう一度「A-B RPT」を押す。
B 点（リピート再生したい終わりの地点）が記憶され、指定した 2 点間をリピート再生する。

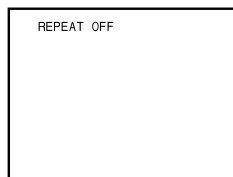


A-B RPT



通常再生に戻すにはリピート再生中に「A-B RPT」を押す。

A-B RPT



- A-B リピートは通常再生時に行ってください。
DVD は通常再生（リピート OFF 時）
ビデオ CD は通常再生（ディスクリピート時）
詳しくは「チャプター／トラック／タイトルリピート再生」（17 ページ）を参照。



チャプター／トラック／タイトルリピート再生

チャプター／トラック ／タイトルリピート再生

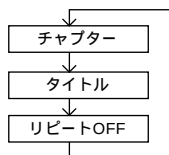
ディスクのタイトルやチャプター、トラックを選び繰り返し再生できます。

- 1** 再生中に「RPT」を押す。
押すごとにリピートの種類が変わる。

RPT

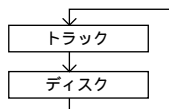


DVD



チャプターを
繰り返し再生
タイトルを
繰り返し再生
通常再生に戻る

ビデオ CD CD



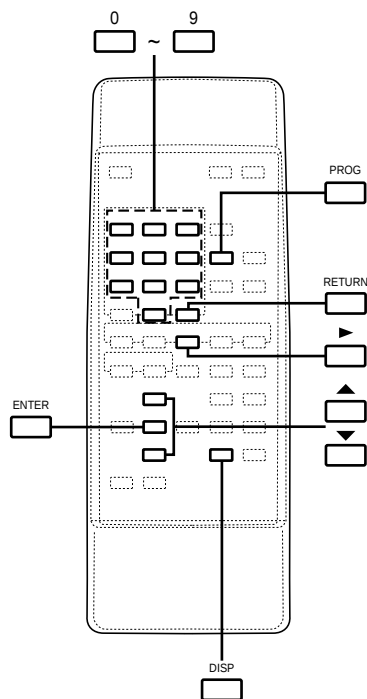
トラックを
繰り返し再生
ディスク全体を
繰り返し再生
通常再生時は
ディスクリピート
(工場出荷時の設定)



- プレイバックコントロール (PBC) 付きビデオ CD ではトラックリピート／ディスクリピートは使用できません。「MENU」を押して PBC OFF にしてから行ってください。



プログラム再生



プログラム再生

DVD

ビデオCD

CD

タイトルやチャプター、トラックを選び、好きな順に再生ができます。最大 20 件まで、設定できます。

1

停止中に「PROG」を押す。

プログラムメニューが表示される。



PROGRAM MENU			
TITLE	CHAPT	TITLE	CHAPT
1 --	--	6 --	--
2 --	--	7 --	--
3 --	--	8 --	--
4 --	--	9 --	--
5 --	--	10 --	--

PREVIOUS ↑ NEXT ↓
ENTER: SAVE PLAY
PROG : FINISH

PREVIOUS:

前ページに切りかえます。
「▲」を押して選び「ENTER」を押す。

NEXT:

次ページ（プログラム11～20を入力するメニュー）に切りかえます。
「▼」を押して選び「ENTER」を押す。

2

「ENTER」を押す。

タイトル入力モードになる。



PROGRAM MENU			
TITLE	CHAPT	TITLE	CHAPT
1 --	--	6 --	--
2 --	--	7 --	--
3 --	--	8 --	--
4 --	--	9 --	--
5 --	--	10 --	--

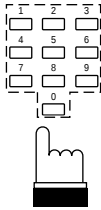
CHOOSE: 1
PREVIOUS ↑ NEXT ↓
ENTER: SAVE PLAY
PROG : FINISH

入力できるタイトル番号数

（この場合タイトル番号は1のみです。）



- ③ 「0 ~ 9」を押してタイトル番号を入力する。



- 入力途中で「RETURN」を押すと入力前の状態に戻ります。

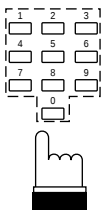
- ④ 「ENTER」を押す。
チャプター入力モードになる。



PROGRAM MENU			
TITLE	CHAPT	TITLE	CHAPT
1	1	6	--
2	--	7	--
3	--	8	--
4	--	9	--
5	--	10	--
CHOOSE: 1-34			
PREVIOUS ↑		NEXT ↓	
ENTER:SAVE		PLAY	
PROG : FINISH			

入力できるチャプター番号数
(この場合チャプター番号は1 ~ 34まで選べます。)

- ⑤ 「0 ~ 9」を押してチャプター番号を入力する。

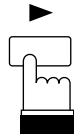


- ⑥ 「ENTER」を押す。
プログラム入力モード終了。さらにプログラムするときは、「▼」でプログラム番号を変えて2 ~ 5の操作をする。最大20件までプログラムできる。



- プログラムを10件以上設定したい場合は、プログラムを10件まで入力した後、「▼」を押して「NEXT」を選び「ENTER」を押してください。プログラム番号11 ~ 20まで入力できるメニューに変わります。

- ⑦ 「▶」を押す。
プログラムした順に再生が始まる。



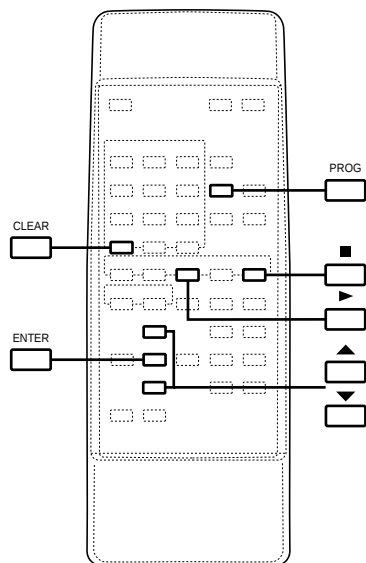
- プログラム入力終了後、「PROG」を押すとプログラム内容を保持したままプログラムメニューを終了します。



- ビデオCD、CDのときは、トラック番号を入力します。入力方法はDVDと同じです。
- DVDではプログラム再生が終了するとプログラムメニューにもどります。ビデオCD、CDはプログラムの内容を繰り返し再生します。
- プログラム再生中に「DISP」2度押しでプログラム再生の確認ができます。詳しくは「ディスクの使用状態を表示する」(24、25ページ)を参照。



プログラム再生の編集、消去



プログラム再生の編集、消去

DVD

ビデオCD

CD

入力したプログラム内容を変更、消去することができます。

プログラム内容の編集

- ① プログラム再生中に「■」を押す。
プログラムメニューが表示される。



PROGRAM MENU			
TITLE	CHAPT	TITLE	CHAPT
1	1	3	6 -- --
2	1	5	7 -- --
3	1	10	8 -- --
4	--	--	9 -- --
5	--	--	10 -- --

PREVIOUS ↑ NEXT ↓
ENTER: SAVE PLAY
PROG : FINISH

- ② 「▲」または「▼」で編集したいプログラム番号を選ぶ。



- ③ 「ENTER」を押す。
タイトル番号が選択される。新しいタイトル番号を入力する。

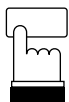




プログラム再生の編集、消去

- ④「ENTER」を押す。
チャプター番号が選択される。
新しいチャプター番号を入力
し「ENTER」を押す。

ENTER



さらにプログラム内容を
編集するときは、
「▲」または「▼」で
プログラム番号を変えて
3～4の操作をする。



または



プログラム内容の消去

- ①プログラム再生中に「■」
を押す。
プログラムメニューが表示
される。

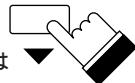


PROGRAM MENU			
TITLE	CHAPT	TITLE	CHAPT
1	1	3	6
2	1	5	7
3	1	10	8
4	--	9	--
5	--	10	--
PREVIOUS ↑		NEXT ↓	
ENTER:SAVE		PLAY	
PROG : FINISH			

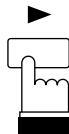
- ②「▲」または「▼」で消去したいプロ
グラム番号を選ぶ。



または



- ⑤「▶」を押す。
プログラム再生が始まる。



- ビデオ CD、CD のときはトラック番
号の編集になります。編集方法は
DVD と同じです。

- ③「CLEAR」を押す。
プログラム内容を消去す
る。

CLEAR



- 消去はプログラム番号単位です。
- プログラムを 1 つ消去すると次の番
号が繰り上げられます。
- 全て消去する場合はプログラム番号
1 にカーソルを合わせて、「CLEAR」
を消去する回数分押してください。

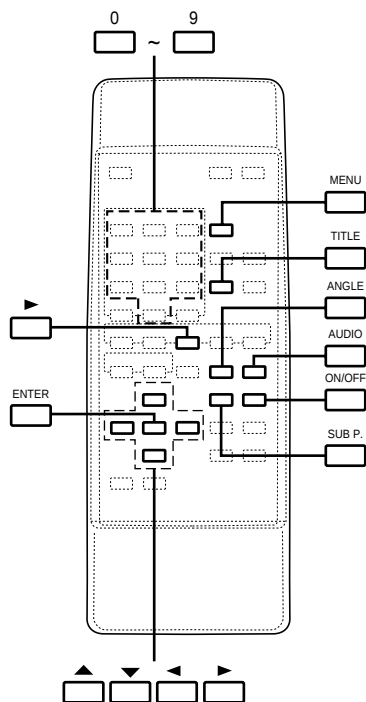
- ④「PROG」を押す。
プログラムメニューを終了
する。

PROG





音声言語切りかえ



音声言語切りかえ

DVD

ビデオ CD

複数の音声または音声言語が記録されている DVD では、再生中に音声言語を切りかえることができます。

- 1 再生中に「AUDIO」を押す。
押すごとにディスクに記録されている音声が変わる。

AUDIO



Memo

- 電源投入時 / ディスク交換時は初期設定で設定されている言語になります。その言語がディスクにないときは、ディスクで決められている言語になります。
- ディスクによっては再生中の切りかえができない場合があります。
- 音声変更まで多少時間がかかる場合があります。

● 多重音声記録されているビデオ CD

- 1 再生中に「AUDIO」を押す。
押すごとに L チャンネル、R チャンネル音声の組み合わせが変わる。

AUDIO



→ LL → RR → LR

アングル切りかえ サブピクチャー（字幕言語）切りかえ サブピクチャー（字幕）を表示する



アングル切りかえ DVD

複数のアングルで撮影された映像が記録されている DVD では、再生中にアングル（角度）を切りかえることができます。

- 再生中に「ANGLE」を押す。
押すごとにディスクに記録されているアングルが切りかわる。



Memo

- アングル変更までに多少時間がかかる場合があります。
- ディスクによって異なりますがアングル切りかえには 2 種類あります。
 - ・シームレス：つぎめなくスムーズにアングルが切りかわる。
 - ・ノンシームレス：アングル切りかえ時、一瞬静止画となりその後アングルが切りかわる。

サブピクチャー（字幕）を表示する

字幕が記録されている DVD では、再生中に字幕を表示 / 非表示することができます。

- 再生中に「ON/OFF」を押す。
現在表示中の字幕を切・入できる。



Memo

- ディスクによっては OFF に設定しても、サブピクチャーが表示される場合があります。

サブピクチャー（字幕言語）切りかえ DVD

複数の字幕言語が記録されている DVD では、再生中に字幕言語を切りかえることができます。

- 再生中に「SUB P.」を押す。
押すごとにディスクに記録されている字幕言語が切りかわる。



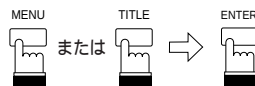
Memo

- 字幕言語変更までに多少時間がかかる場合があります。
- 電源投入時 / ディスク交換時は初期設定で設定されている言語になります。その言語がディスクにないときは、ディスクで決められている言語になります。

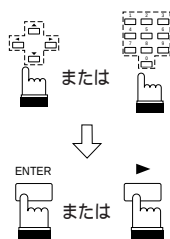
- メニューからの切りかえ
ディスクによって異なりますが、音声言語、アングル、サブピクチャーをディスクメニューから切りかえることができます。



- 「MENU」または「TITLE」を押してメニューを表示させ、項目を選び「ENTER」を押す。

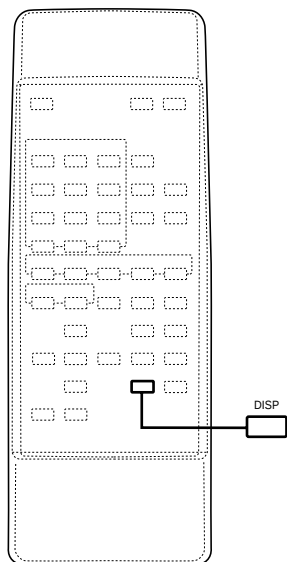


- 「▲」「▼」「◀」「▶」または「0 ~ 9」で言語またはアングルを選び「ENTER」または「▶」を押す。





ディスクの使用状態を表示する

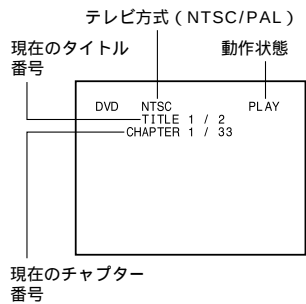


ディスクの使用状態を表示する

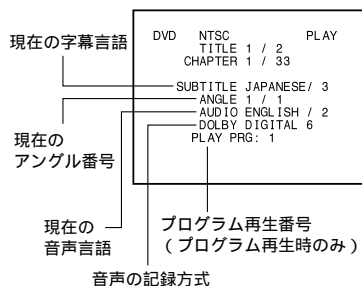
DVD

再生中の DVD ビデオディスクの状態（タイトル番号、チャプター番号など）を画面に表示して確認することができます。

- ① 再生中に「DISP」を押す。 再生状態が表示される。



- ② もう一度「DISP」を押す。



- ③ 画面表示を消すにはもう一度「DISP」を押す。





ディスクの使用状態を表示する

ディスクの使用状態を表示する

再生中のビデオ CD や音楽 CD の状態（トラック番号など）を画面に表示して確認することができます。

ビデオ CD

CD

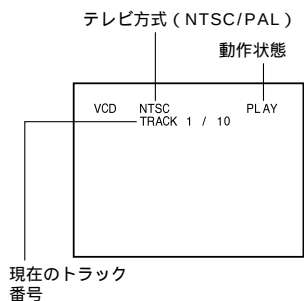
- ③ 画面表示を消すにはもう一度「DISP」を押す。

DISP



- ① 再生中に「DISP」を押す。
再生状態が表示される。

DISP



便利な機能

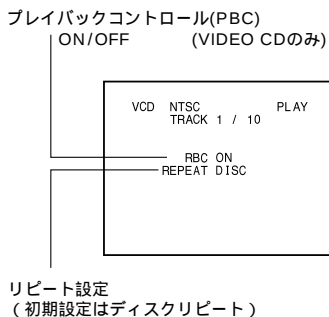


Memo

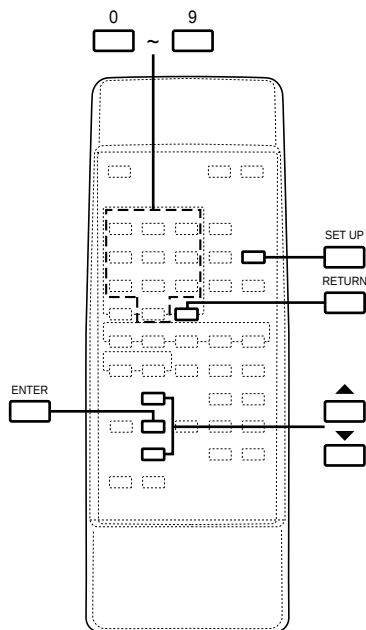
- 音楽 CD の場合は「DISP」を押さなくても、再生状態を表示しています。

- ② もう一度「DISP」を押す。

DISP



初期設定 (SET UP) を変更する



初期設定 (SET UP) を変更する

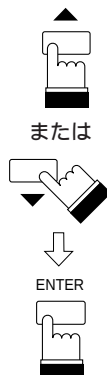
工場出荷時に設定されている初期設定を、お使いの条件やお好みに合わせて変更することができます。

- 1** 停止中に「SET UP」を押す。
初期設定メニューが表示される。



- PRE-STOP 中は使用できません。

- 2** 「▲」または「▼」を押して設定項目を選び、「ENTER」を押す。
設定項目を選んだ後の操作は下表の参照ページを参照。



SETUP	
LANGUAGES	
TV SCREEN	16:9
COUNTRY CODE	8583
RATING LEVEL	OFF
DIGITAL OUT	AUTO
DISPLAY	ON
CUSTOM SETUP	
SETUP: FINISH	

項目名	解 説	参照ページ
LANGUAGES	音声言語、字幕言語やメニュー言語を設定する。	→ P27
TV SCREEN	お使いの TV モニターに合わせて画面形状を設定する。	→ P28
COUNTRY CODE	視聴規制を設定する時の、国番号を設定する。	→ P29
RATING LEVEL	視聴規制 (パレンタルロック) を設定する。	→ P30
DIGITAL OUT	デジタル出力を設定する。	→ P32
DISPLAY	フロントパネルの LED インジケータ ON/OFF を設定する。	→ P33
CUSTOM SETUP	DVD スキャンモード、Ai-NET の設定をする。	→ P34



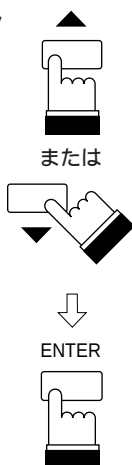
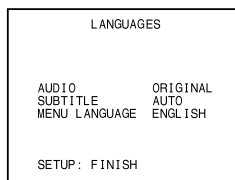
- 変更された設定内容は書き換えられます。変更する前に現在の設定内容をメモして保管してください。設定内容は車のバッテリー電源をはずしても記憶しています。

言語設定を変更する

言語設定を変更する

音声言語、字幕言語、メニュー言語を
好みに合わせ設定することができます。

- 1 「▲」または「▼」を押し
て設定項目を選び、
「ENTER」を押す。



AUDIO

スピーカーから出力される音声言語が設定
できる。

SUBTITLE

画面に表示される字幕言語が設定できる。

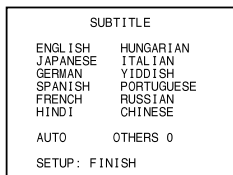
MENU LANGUAGE

タイトルメニューなどのメニュー言語が
設定できる。

各言語の設定画面を表示する。



AUDIO
(音声)



SUBTITLE
(字幕)



MENU
LANGUAGE
(メニュー)

ORIGINAL

ディスクに記録されている最優先の音声言語
で再生される。(AUDIO のみ)

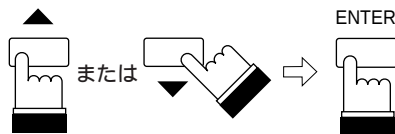
AUTO

ディスクに記録されている最優先の字幕言語
で再生される。(SUBTITLE のみ)

OTHERS

表示されている以外の言語で再生したいとき
に設定する。「0」～「9」キーで4桁の国番
号を入力し、「ENTER」を押す。国番号は
「言語コード表」(57ページ)を参照。

- 2 「▲」または「▼」を押して設定した
い言語を選び「ENTER」を押す。

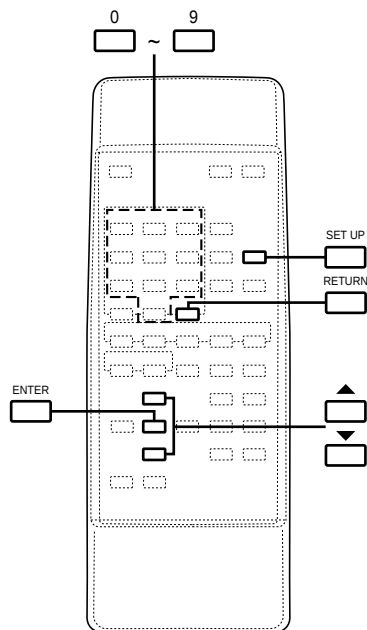


- 選んだ言語がディスクにないときは、デ
ィスクで決められた言語になります。
- 各言語の工場出荷時の設定。
音声言語 : ORIGINAL
字幕言語 : AUTO
メニュー言語 : 英語
- 「RETURN」を押すと1つ前の画
面に戻ります。

- 3 「SET UP」を押す。
設定を保存し、設定モード
を終了する。



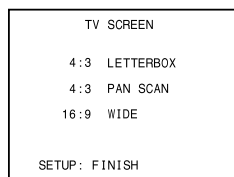
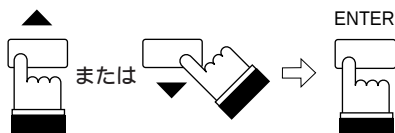
TV スクリーン設定を変更する



TV スクリーン設定を変更する

お使いの TV モニターに合わせて、出力画面を設定します。

- ① 「▲」または「▼」を押して設定項目を選び、「ENTER」を押す。



4 : 3 LETTER BOX

従来サイズの 4 : 3 のモニターに接続した時に選ぶ。上下に黒帯が入る。



4 : 3 PAN SCAN

従来サイズの 4 : 3 のモニターに接続した時に選ぶ。画面全体に表示する。(左右が切れる)



TV スクリーン設定を変更する カントリーコード設定を変更する

SET UP

16 : 9 WIDE

ワイドテレビに接続したときに選ぶ。工場出荷時は WIDE。



- ディスクによっては設定した画面サイズにならない場合があります。(詳しくはディスクのジャケットに記載されている内容をご覧ください)
- 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- ② 「SET UP」を押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。

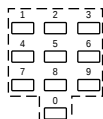
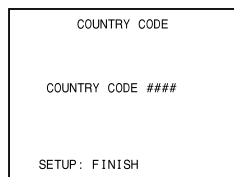
SET UP



カントリーコード設定を変更する

視聴規制を設定する時の、国番号を設定します。

- ① 「0」～「9」を押して 4 桁の数字を入力し、「ENTER」を押す。



ENTER



日本 : 7480 または
アメリカ : 8583
を入力する。



- 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

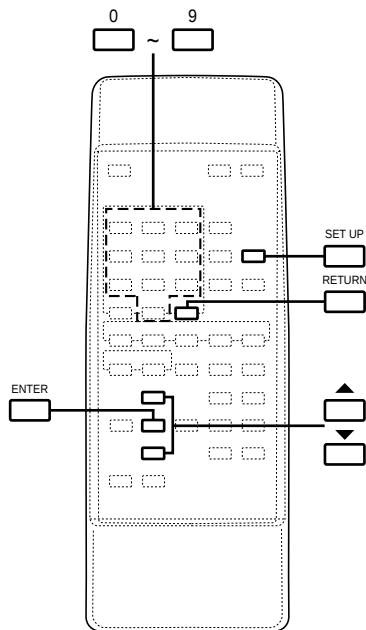
- ② 「SET UP」を押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。

SET UP



初期設定を変更する

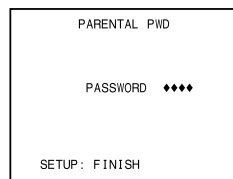
視聴規制（パレンタルロック）を設定する



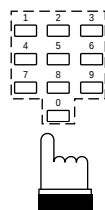
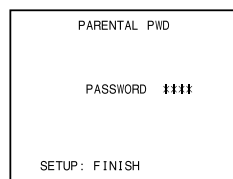
視聴規制（パレンタルロック）を設定する

お子様などに見せたくない映像を規制することができます。

- ① 「ENTER」を押す。
パスワード入力モードになる。

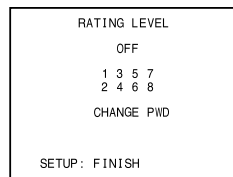


- ② 「0」～「9」を押して4桁のパスワードを入力する。
工場出荷時は1111。



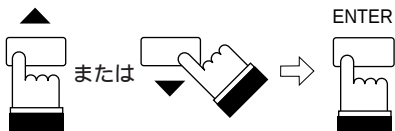
入力された数字は★で表示される。

- ③ 「ENTER」を押す。



視聴規制（パレンタルロック）を設定する

- ④ 「▲」または「▼」を押して規制レベル値を選び「ENTER」を押す。
規制を解除したいときや、設定しないときはOFFを選ぶ。規制レベルは数字が大きいほうが高くなる。



- 「RETURN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

- ⑤ 「SET UP」を押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。

SET UP



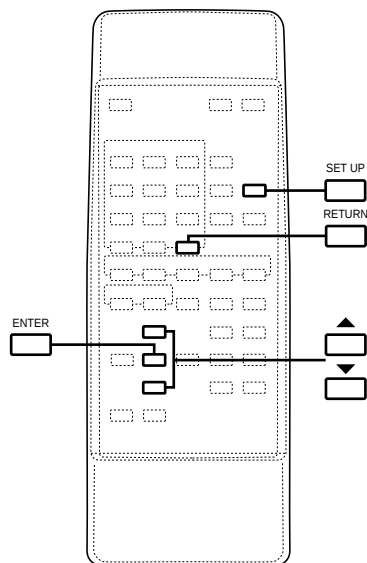
- パスワードを変更したい時は、CHANGE PWDを選び新しいパスワード（数字4桁）を入力します。
注）パスワードは忘れないように、メモなどをして保管してください。
- 視聴制限がないDVDでは視聴規制を設定しても再生は制限できません。
- 設定した視聴規制は保持されます。違うディスクを再生したい時や視聴規制を解除したい場合は、設定を変更してください。

- テンポラリー・パレンタルレベル変更について
ディスクによっては、再生中に初期設定で設定した視聴規制レベル（パレンタルレベル）の変更を要求する場合があります。このとき、画面に下記の表示をします。



この表示が出た場合は、正しいパスワードを入力しなければ再生が継続されません。または見たいレベルの映像が再生されず別のレベルの映像が再生されます。

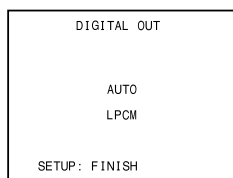
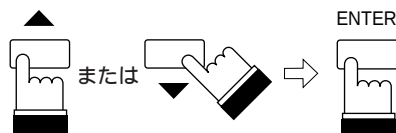




デジタル出力設定を変更する

本機からの音声を設定します。

- ① 「▲」または「▼」を押して設定項目を選び、「ENTER」を押す。



AUTO

再生中の音声の記録方式に従いデジタル出力を自動で切りかえる。

デジタルオーディオプロセッサと接続し、ドルビーデジタル音声で再生したい時は、必ず、AUTOにする。工場出荷時はAUTO。

LPCM

ディスクに記録されている音声を 48kHz/16bit (DVD) または 44.1kHz (ビデオ CD、CD) のリニア PCM 音声に変換して出力する。



- 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- ② 「SET UP」を押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。



デジタル出力設定を変更する ディスプレイ設定を変更する

SET UP

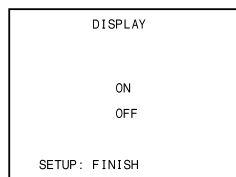
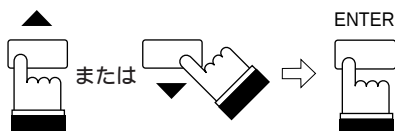
● 音声出力/光デジタル音声出力について

ディスク	音声記録方式	デジタル出力設定	光デジタル音声出力 (DVD サウンド プロセッサ接続時)	アナログ音声出力 (Ai-NET 出力)
DVD	ドルビーデジタル	AUTO	ドルビーデジタル	
		LPCM	LPCM (48kHz)	
	リニア PCM (48kHz)	AUTO	LPCM (48kHz)	
		LPCM	LPCM (48kHz)	
	リニア PCM (96kHz)	AUTO	×	
		LPCM	×	
ビデオ CD	MPEG	AUTO または LPCM	LPCM (44.1kHz)	
CD	リニア PCM	AUTO または LPCM	LPCM (44.1kHz)	

ディスプレイ設定を 変更する

製品の LED インジケーターを ON にする
か OFF にするかを設定します。

- ① 「▲」または「▼」を押して ON/OFF
を選び、「ENTER」を押す。



ON

LED インジケーターを点灯させる。製品の
動作状況を確認できる。工場出荷時は
ON。

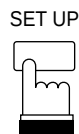
OFF

LED インジケーターを強制的に点灯させ
なくする。
OFF に設定すると、電源を入れてもイン
ジケーターは点灯しない。

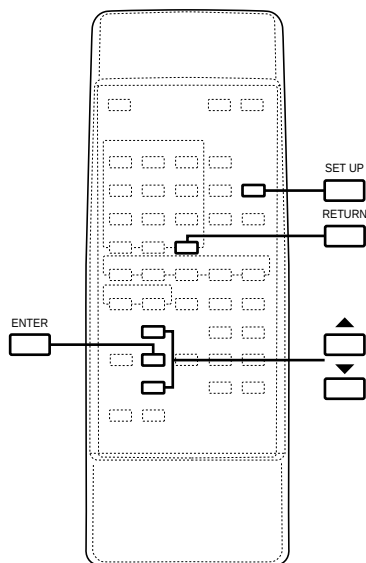


- 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面
に戻ります。

- ② 「SET UP」を押す。
設定を保存し、設定モード
を終了する。



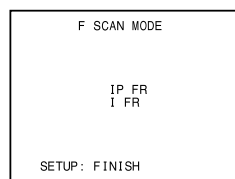
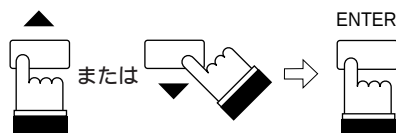
初期設定を変更する



カスタム設定 F スキャン設定を変更する

DVD のスキャンスピードを変えることができます。

- ① 「▲」または「▼」を押して F SCAN MODE を選び、「ENTER」を押す。



IP FR

DVD のスキャンスピードが I FR に比べて、若干遅くなる。

工場出荷時は IP FR。

I FR

DVD のスキャンスピードが IP FR に比べて、若干早くなる。



- 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- ② 「SET UP」を押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。



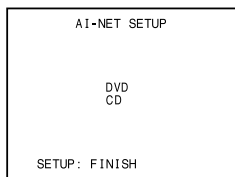
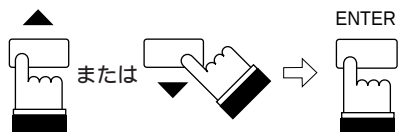
カスタム設定 Ai-NET 設定を変更する

カスタム設定

Ai-NET 設定を変更する

接続する Ai-NET 製品で音声を出力するために設定をします。

- ① 「▲」または「▼」を押して
AI-NET SETUP を選び、
「ENTER」を押す。



DVD

IVA-M700J と接続したときは DVD にする。

IVA-M700J のメインメニュー画面を使って操作ができる。

詳しくは IVA-M700J の取扱説明書を参照。
工場出荷時は DVD。

CD

IVA-M700J 以外の Ai-NET 製品
(ヘッドユニット) と接続したときは CD にする。

ヘッドユニット側から操作ができる。

詳しくは「ヘッドユニットからの操作」
(52 ページ) 参照。



Memo

- 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。
- IVA-M700J と接続したときに Ai-NET 設定を CD にするとメインメニュー画面を使った操作ができなくなります。
- IVA-M700J 以外の Ai-NET 対応ヘッドユニットと接続したときに Ai-NET 設定を DVD にするとヘッドユニットからは音量調整だけの操作になります。
- 接続する Ai-NET 対応ヘッドユニットによって、Ai-NET 設定を CD にしても操作できる機能・表示が異なる場合があります。

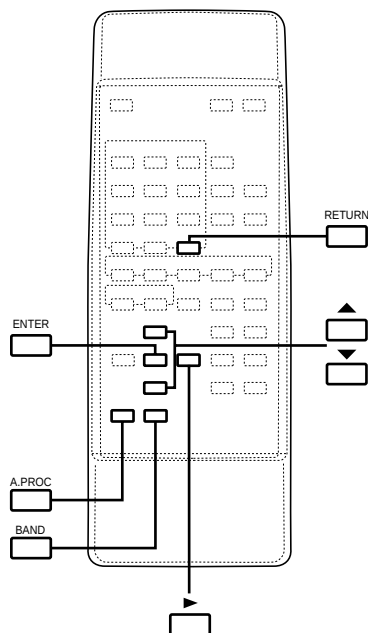
- ② 「SET UP」を押す。
設定を保存し、設定モードを終了する。

SET UP





デジタル・オーディオ・プロセッサー (オプション) を操作する



デジタル・オーディオ・プロセッサー (オプション) を操作する

DVD

ビデオ CD

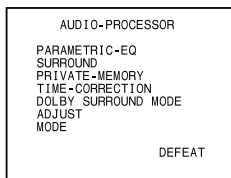
CD

デジタル・オーディオ・プロセッサー (PXA-H510) と組み合わせた場合に、本機付属のリモコンから操作することができます。PXA-H510 側の説明書も合わせてご覧ください。

- 1 再生中に「A.PROC」を押す。
設定メニューが表示される。



- 2 「▲」または「▼」を押して設定項目を選び、「ENTER」を押す。
設定項目を選んだ後の操作は下表の参照ページをご覧ください。



項目名	解 説	参照 ページ
PARAMETRIC-EQ	パラメトリック・イコライザーのバンド周波数 / バンド幅 / レベルが調整できる。	→ P37
SURROUND	DSP (デジタル・シグナル・プロセッシング) を使い、いろいろな音楽ソースに応じて 6 種類のサラウンド・モードを選ぶことができる。	→ P38
PRIVATE-MEMORY	パラメトリック EQ 調整や設定した内容をそれぞれ 6 種類まで記憶したり、呼び出すことができる。	→ P39
TIME-CORRECTION	リスニングポジションとそれぞれのスピーカーの距離による時間差を取り除くことができる。	→ P41
DOLBY SURROUND MODE	ドルビー・デジタル入力およびプロ・ロジック入力を切り替えられる。	→ P41
ADJUST	スピーカー・モード / スピーカー・レベル等を調整できる。	→ P42
MODE	ボリューム / フェーダー / バランス等を調整できる。	→ P49

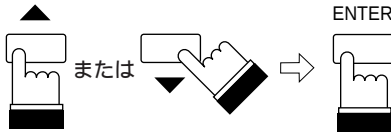
パラメトリックEQを調整する



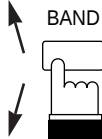
パラメトリックEQ を調整する

- ①「▲」または「▼」を押して設定バンドを選び、「ENTER」を押す。

周波数の文字が黄色になり調整ができる。パラメトリックEQの設定画面は2ページに構成になっています。1、2ページの切りかえは「BAND」を押す。

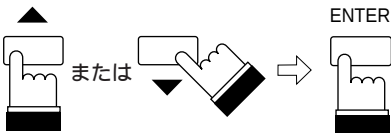


PARAMETRIC EQUALIZER 1			
	FREQ	Q-FACT	LV
FRNT1	1.0KHz	5.0	-5
FRNT2	12.5KHz	1.0	+5
FRNT3	20.0KHz	2.0	0
FRNT4	80.0 Hz	5.0	-5
CNTR1	12.5KHz	1.0	+5
CNTR2	200.0 Hz	2.0	0

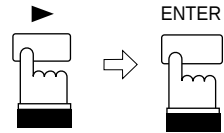


PARAMETRIC EQUALIZER 2			
	FREQ	Q-FACT	LV
FRNT1	12.5KHz	1.0	+5
FRNT2	200.0 Hz	2.0	0
FRNT3	1.0 KHz	5.0	-5
FRNT4	12.5KHz	1.0	+5
SUBW1	80.0 Hz	2.0	0

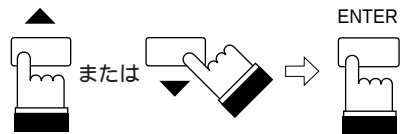
- ②「▲」または「▼」を押して周波数を調整し、「ENTER」を押す。



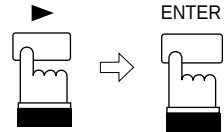
- ③「▶」を押してバンド幅（Q-FACT）を選び「ENTER」を押す。



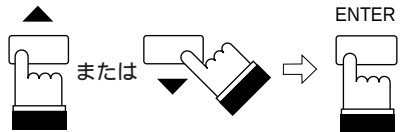
- ④「▲」または「▼」を押してバンド幅を調整し、「ENTER」を押す。



- ⑤「▶」を押してレベル（LV）を選び「ENTER」を押す。



- ⑥「▲」または「▼」を押してレベルを調整し、「ENTER」を押す。



• 「RETURN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

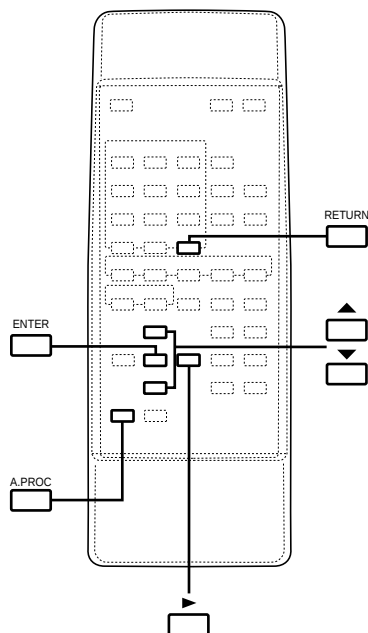
- ⑦「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。



デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）



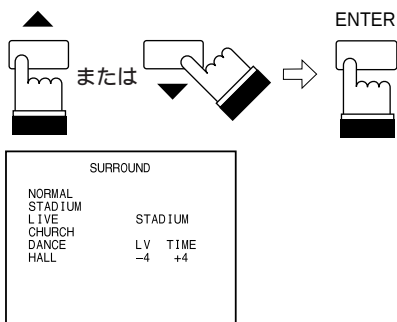
サウンドを調整する



サウンドを調整する

本機の音声出力がドルビーデジタルまたはブ
ロジック ON の場合は調整できません。

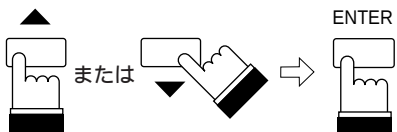
- ① 「▲」または「▼」を押して
サウンド・モードを選び、
「ENTER」を押す。
サウンド・モードは6種類用意されている。



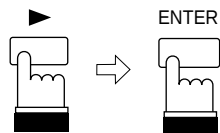
- ② 「ENTER」を押す。
レベル (LV) の数値が黄色
になる。



- ③ 「▲」または「▼」を押してレベル
(LV) を調整し、「ENTER」を押す。

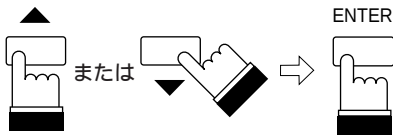


- ④ 「▶」を押してタイム (残響時間) を
選び「ENTER」を押す。





- ⑤ 「▲」または「▼」を押してタイムを調整し、「ENTER」を押す。



• 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- ⑥ 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。



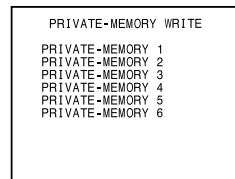
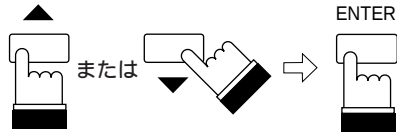
記憶する

DVD

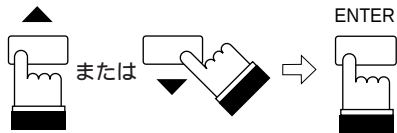
ビデオCD

CD

- ① 「▲」または「▼」を押して WRITE を選び、「ENTER」を押す。



- ② 「▲」または「▼」を押して記憶したい番号 (PRIVATE-MEMORY1 ~ PRIVATE-MEMORY6) を選択し、「ENTER」を押す。



• 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

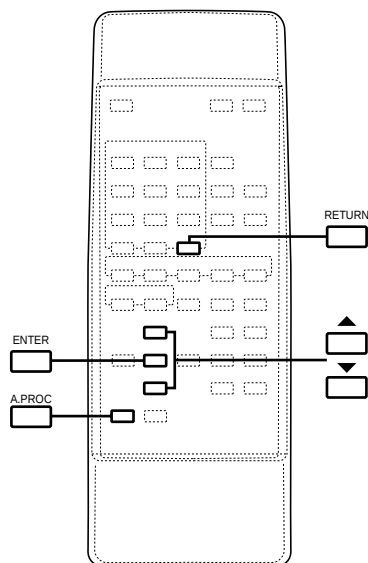
- ③ 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。



デジタル・オーディオ・プロセッサ (オプション)



記憶の呼び出し



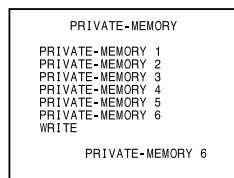
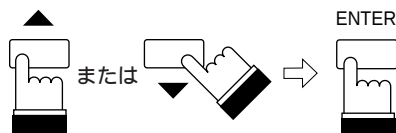
記憶の呼び出し

DVD

ビデオCD

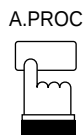
CD

- ① 「▲」または「▼」を押して呼び出したい番号（PRIVATE-MEMORY 1 ~ PRIVATE-MEMORY 6）を選択し、「ENTER」を押す。



- 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- ② 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。



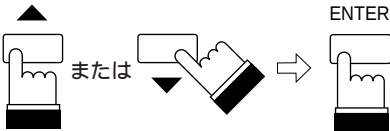
時間補正を調整する プロロジックを使う



時間補正を調整する

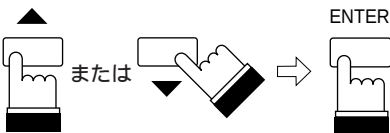
DVD ビデオ CD
CD

- 1 「▲」または「▼」を押して調整するスピーカーを選び、「ENTER」を押す。



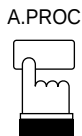
TIME-CORRECTION	
	DELAY
FRONT L	0.0 _{ms}
FRONT R	5.5 _{ms}
REAR L	10.0 _{ms}
REAR R	15.5 _{ms}
SUB-W	20.0 _{ms}

- 2 「▲」または「▼」を押して時間を調整し、「ENTER」を押す。



- 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

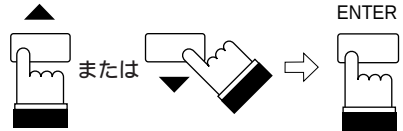
- 3 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサー画面を終了し、再生画面に戻す。



プロロジックを使う

DVD ビデオ CD
CD

- 1 「▲」または「▼」を押して設定項目を選び、「ENTER」を押す。



DOLBY SURROUND MODE
DOLBY DIGITAL
DOLBY PRO LOGIC
OFF
DOLBY PRO LOGIC

DOLBY DIGITAL

ディスクがドルビーデジタル対応で、DVD ビデオプレーヤー側の音声出力設定が AUTO の場合は自動で DOLBY DIGITAL が設定される。

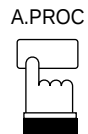
DOLBY PRO LOGIC

ディスクがプロロジック対応で、DVD ビデオプレーヤー側の音声出力設定が LPCM の場合は、DOLBY PROLOGIC が OFF が選択できる。
OFF にするとサラウンド調整ができる。



- 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

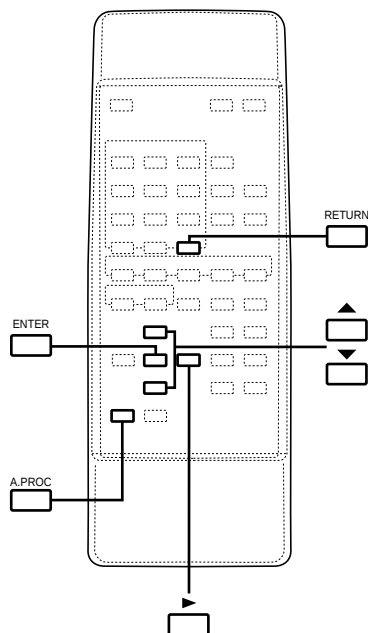
- 2 「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサー画面を終了し、再生画面に戻す。



デジタル・オーディオ・プロセッサー (オプション)



ADJUST スピーカー・モードを設定する



ADJUST

DVD

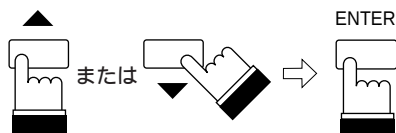
ビデオCD

スピーカー・モードを設定する

CD

ドルビープロロジックがOFFの時は調整できません。

- ① 「▲」または「▼」を押して設定したいスピーカー (FRONT, CENTER, REAR) を選び、「ENTER」を押す。



ADJUST			
SP	FRONT	OUT	LV
	CENTER	LARGE	
	REAR	ON	
BI+PHANTOM	REAR	OFF	---
REAR MIX	CENTER DELAY	OFF	---
CENTER DELAY	REAR DELAY		5
REAR DELAY	LISTENING		L-NIGHT

- ② 「▲」または「▼」を押してモードを切り替える。



FRONT

LARGE/SMALL

CENTER

OFF/LARGE/SMALL

REAR

OFF/LARGE/SMALL



Memo

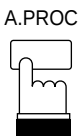
• 「RETURN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

ADJUST スピーカー・モードを設定する

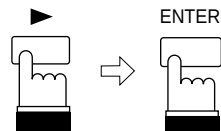
ADJUST 音像を調整する



- ③ 「A.PROC」を押して
デジタル・オーディオ・
プロセッサー画面を
終了し、再生画面に戻す。



- ③ 「▶」を押してレベル項目を選び
「ENTER」を押す。

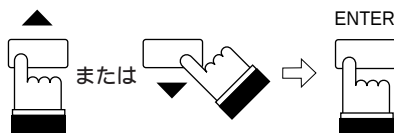


ADJUST 音像を調整する

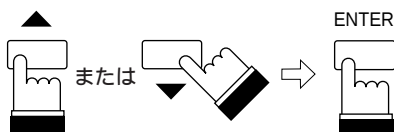
ドルビープロロジックがOFFの時は調整できません。



- ④ 「▲」または「▼」を押してレベルを
調整し、「ENTER」を押す。



- ① 「▲」または「▼」を押して
BI-PHANTOMを選び、「ENTER」
を押す。



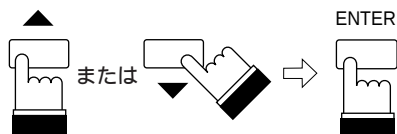
• 「RETURN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

ADJUST		
SP FRONT	OUT	LV
CENTER	LARGE	
REAR	ON	
BI-PHANTOM	OFF	—
REAR MIX	—	—
CENTER DELAY		5
REAR DELAY		—
LISTENING	L-NIGHT	

- ⑤ 「A.PROC」を押して
デジタル・オーディオ・
プロセッサー画面を
終了し、再生画面に戻す。



- ② 「▲」または「▼」を押してモード
(ON/OFF) 選び、「ENTER」を押す。

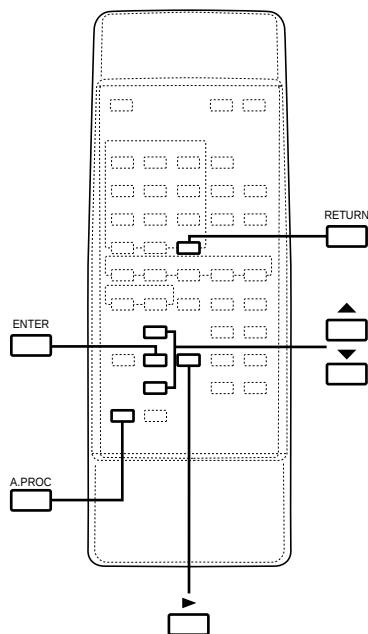


• センター・スピーカーが「OFFモード」の時は、自動的に「OFFモード」になります。

デジタル・オーディオ・プロセッサー (オプション)



ADJUST リア音声をミキシングする



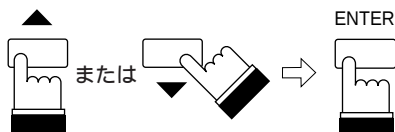
ADJUST リア音声をミキシングする

DVD

ビデオ CD

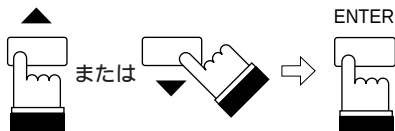
CD

- ① 「▲」または「▼」を押して
REAR MIX を選び、「ENTER」を
押す。



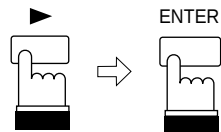
ADJUST			
SP FRONT	OUT	LV	
CENTER	LARGE		
REAR	ON		
BI-PHANTOM	OFF	---	
REAR MIX	---	---	
CENTER DELAY	---	5	
REAR DELAY	---	---	
LISTENING	L-NIGHT		

- ② 「▲」または「▼」を押してモード
(ON/OFF) 選び、「ENTER」を押す。



- リア・スピーカーが「OFF モード」の時は、自動的に「OFF モード」になります。

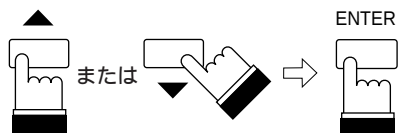
- ③ 「▶」を押してレベル項目を選び
「ENTER」を押す。



ADJUST リア音声をミキシングする ADJUST センター・スピーカーの時間補正



- ④「▲」または「▼」を押してレベルを調整し、「ENTER」を押す。



•「RETURN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

- ⑤「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。

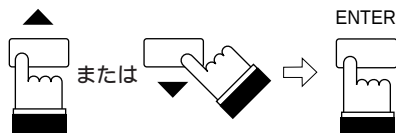


ADJUST センター・スピーカーの時間補正

DVD ビデオ CD

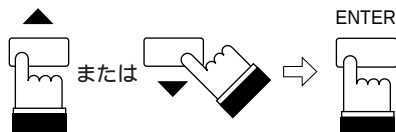
センター・スピーカーがOFFの時は、補正できません。

- ①「▲」または「▼」を押してCENTER DELAYを選び、「ENTER」を押す。



ADJUST			
SP FRONT	OUT	LV	
CENTER	LARGE		
REAR	ON		
BI-PHANTOM	OFF	---	
REAR MIX	---	---	
CENTER DELAY		5	
REAR DELAY		---	
LISTENING	L-NIGHT		

- ②「▲」または「▼」を押してレベルを調整し、「ENTER」を押す。



•「RETURN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

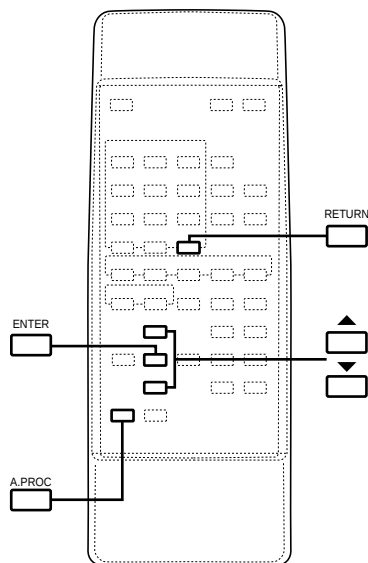
- ③「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。



デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）



ADJUST リア・スピーカーの時間補正



ADJUST

DVD

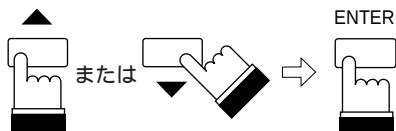
ビデオCD

CD

リア・スピーカーの時間補正

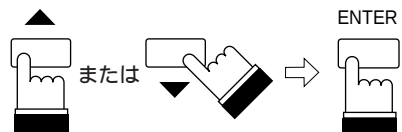
リア・スピーカーがOFFの時は、補正できません。

- ① 「▲」または「▼」を押して
REAR DELAYを選び、
「ENTER」を押す。



ADJUST			
SP FRONT	OUT	L.V	
CENTER	LARGE		
REAR	ON		
BI-PHANTOM	OFF	--	
REAR MIX	---	--	
CENTER DELAY		5	
REAR DELAY		--	
LISTENING	L-NIGHT		

- ② 「▲」または「▼」を押してレベルを
調整し、「ENTER」を押す。



Memo

- 「RETURN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

- ③ 「A.PROC」を押して
デジタル・オーディオ・
プロセッサ画面を
終了し、再生画面に戻す。



ADJUST 小さな音量で迫力を出すには



ADJUST

小さな音量で迫力を出すには

ドルビーデジタル出力時のみ設定ができます。

DVD

ビデオCD

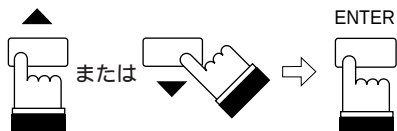
CD

- ③「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサー画面を終了し、再生画面に戻す。

A.PROC



- ①「▲」または「▼」を押してLISTENINGを選び、「ENTER」を押す。



ADJUST		
SP FRONT	OUT	LV
CENTER	LARGE	
REAR	ON	
BI-PHANTOM	OFF	—
REAR MIX	OFF	—
CENTER DELAY	—	5
REAR DELAY	—	—
LISTENING	L-NIGHT	—

- ②「▲」または「▼」を押してモードを切り替える。



L-NIGHT

深夜など小さな音量で迫力を出すとき

STANDARD

通常の音量で少し迫力を出すとき

MAXIMUM

そのまま聴くとき

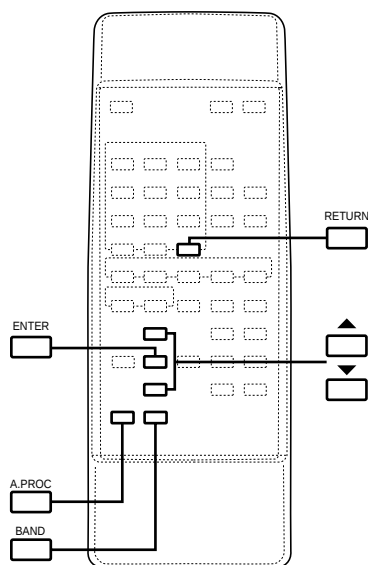


- 「RETURN」を押すと1つ前の画面に戻ります。

デジタル・オーディオ・プロセッサー（オプション）



ADJUST スピーカー・レベルを調整する



ADJUST

DVD

ビデオ CD

スピーカー・レベルを調整する

CD

- 1 「BAND」を押して ADJUST メニュー画面を切りかえる。

ADJUST							
TEST TONE				OUTPUT ON			
	L	V		FL	C	FR	
FRONT L	-10			△	△	△	
CENTER	+10						
FRONT R	0						
REAR R	+10			▽		▽	
REAR L	0			RL		RR	

BAND



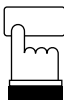
- 2 「▲」または「▼」を押して TEST TONE を選び、「ENTER」を押す。



または



ENTER



- 3 「▲」または「▼」を押して ON を選び、「ENTER」を押す。
各スピーカーから 2 秒づつテストトーンが出力される。



または



ENTER



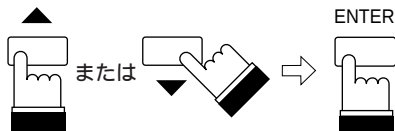
- センター・スピーカーおよびリア・スピーカーが「OFF モード」の時は、自動的にそのスピーカーのテストトーンは OFF になります。

ADJUST スピーカー・レベルを調整する

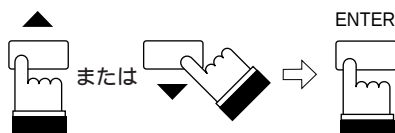
MODE 音量/フェダー/バランスを調整する



- ④「▲」または「▼」を押してスピーカーを選び、「ENTER」を押す。
各スピーカーの音量が同じになるようにレベルを調整する。



- ⑤「▲」または「▼」を押してレベルを調整し、「ENTER」を押す。



- 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- ⑥ レベル調整が全て終了したら、テストトーンを OFF にするか、「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。



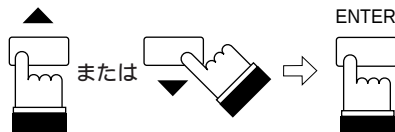
MODE

DVD ビデオ CD
CD

音量/フェダー/バランスを調整する

Ai-NET 接続でヘッド・ユニットを接続している場合は、ヘッド・ユニットから音量/フェダー/バランスを調整します。

- ①「▲」または「▼」を押して調整したい項目を選び、「ENTER」を押す。



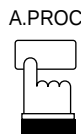
	MODE	
VOLUME		35
FADER	F	8
BALANCE	L	15
SUB-W	OUT	LV
DEFEAT	ON	15

- ②「▲」または「▼」を押して調整する。



- 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

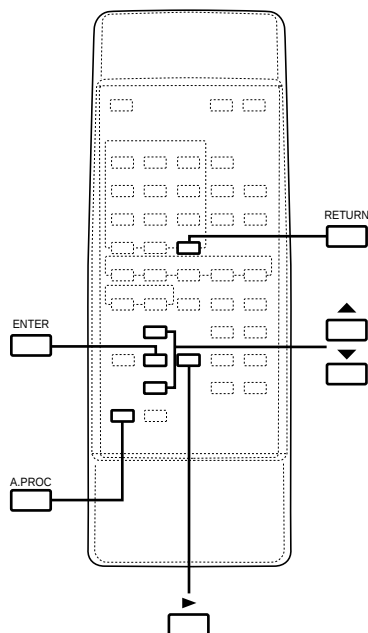
- ③「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。



デジタル・オーディオ・プロセッサ（オプション）



MODE サブウーハーを調整する



MODE

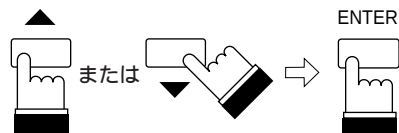
DVD

ビデオ CD

サブウーハーを調整する

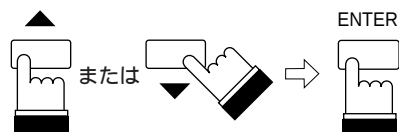
CD

- ① 「▲」または「▼」を押して SUB-W を選び、「ENTER」を押す。



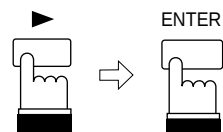
	MODE	
VOLUME	35	
FADER	F 8	
BALANCE	L 15	
SUB-W	OUT ON	LV 15
DEFEAT	ON	

- ② 「▲」または「▼」を押してモード (ON/OFF) 選び、「ENTER」を押す。



- サブウーハーが OFF の時は、サブウーハー調整はできません。

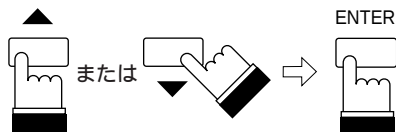
- ③ 「▶」を押してレベル項目を選び、「ENTER」を押す。



MODE サブウーハーを調整する MODE ディフィートの ON/OFF

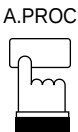


- ④「▲」または「▼」を押してレベルを調整し、「ENTER」を押す。



- 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

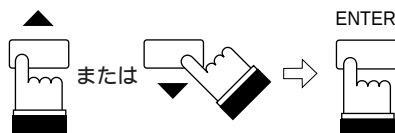
- ⑤「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。



MODE ディフィートの ON/OFF

DVD ビデオ CD
CD

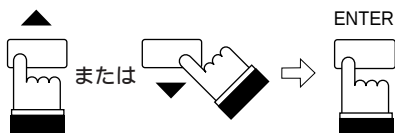
- ①「▲」または「▼」を押して DEFEAT を選び、「ENTER」を押す。



VOLUME	MODE	35
FADER	F	8
BALANCE	L	15
SUB-W	OUT	LV 15
DEFEAT	ON	ON

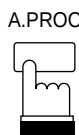
- ②「▲」または「▼」を押してモード (ON/OFF) を選び、「ENTER」を押す。

ON : 特性はフラットになります。
OFF : 解除

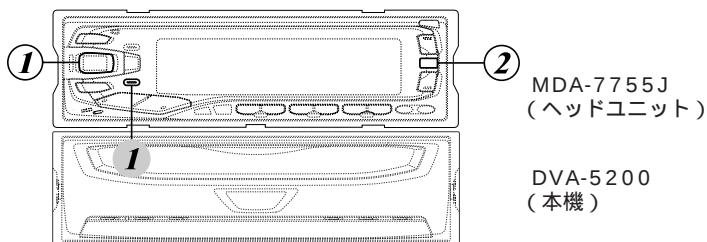


- ディフィートを ON に設定すると「PARAMETRIC EQ」「SURROUND」「PRIVATE MEMORY」「TIME-CORRECTION」は調整できなくなります。
- 「RETURN」を押すと 1 つ前の画面に戻ります。

- ③「A.PROC」を押してデジタル・オーディオ・プロセッサ画面を終了し、再生画面に戻す。



デジタル・オーディオ・プロセッサ (オプション)



ヘッドユニットからの操作

ヘッドユニットからも、本機の操作を行うことができます。

ここでは、接続推奨ヘッドユニット（MDA-7755J）を例にご説明します。

MDA-7755J 側の説明書も合わせてご覧ください。

また、本機では操作できない機能もありますのでご注意ください。

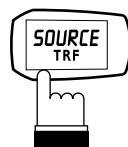
DVD/ビデオ CD/CD を再生する

- 1 「SOURCE」を押して CD（本機）モードにする。

押すたびにモードが切りかわる。

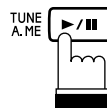
⇒ TUNER → MD → CD（本機）⇒ CHANGER
(チェンジャー接続時のみ)

CD モードで本機の電源が ON し、CD モード以外で本機の電源が OFF する。



- 2 演奏を一時停止する時は、「▶/||」を押す。

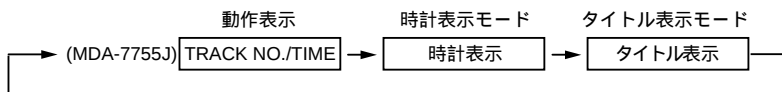
再度「▶/||」を押すと、演奏が再開する。



CD タイトルを表示する

「TITLE」を押すと、ヘッドユニットのディスプレイに CD タイトルなどが表示されます。

- 1 ヘッドユニット側の「TITLE」を押す。
押すごとに表示パターンが切りかわる。



< MDA-7755J から操作可能な機能一覧 >

スイッチ	操 作 説 明
SOURCE	電源 ON/OFF。 押す毎に、ソースを切りかえる。 CD モードで DVD プレーヤーの電源 ON、CD モード以外で電源 OFF する。
TITLE	表示パターンの切りかえ。 / タイトル入力モードにする。
5	DVD : チャプターリピート ビデオ CD/CD : トラックリピート / ディスクリピートの切りかえ
▶▶	一つ後のチャプター / トラックの頭から再生する。 押し続けると早送りする。
◀◀	現在のチャプター / トラックの頭から再生する。 押し続けると早戻しする。
▶	再生と一時停止を切りかえる。
	音量の調整をする。



Memo

- MDA-7755J 以外のヘッドユニットと組み合わせのお客様は、機能 / 操作が異なる場合があります。
- FVA-W306 との接続はできません。
- プレイバックコントロール (PBC) 付きビデオ CD は PBC OFF にしてください。
- ビデオ CD、CD にタイトル入力ができます。詳しくは組み合わせたヘッドユニット側の取扱説明書をご覧ください。



ヘッドユニットのリモコンで操作する

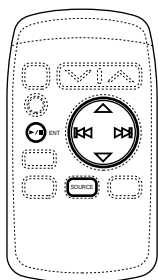
ヘッドユニットのリモコンで操作する

ヘッドユニットに付属のリモコンから本機を操作することができます。

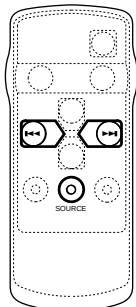
リモコン操作一覧表

リモコン 操作項目		RUE-4185	RUE-4180	RUE-4160J	RUE-4162
P8	電源の ON/OFF	○	○	○	○
P12	早送り / 早戻し	○	○	○	○
P13	静止（一時停止）する	○		○	○
P13	チャプター / トラックの 頭出し	○	○	○	○

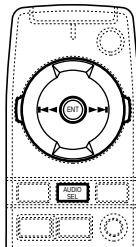
- 組み合わせた Ai-NET 対応製品（ヘッドユニット / リモコン）によっては、一部の機能・表示が限定される場合があります。
- CDA-7846J/CDA-7845J/CDA-7838J/TDA-7552J/TDA-7550J/TVA-T026 からリモコン操作する場合は、別売のリモコンが必要です。



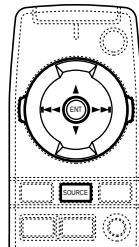
RUE-4185



RUE-4180



RUE-4160J



RUE-4162

DVD/ビデオ CD/CD 操作

初めに「リモコン操作一覧表」(→ P54)をご覧ください。

- 1 「SOURCE」または「AUDIO SEL」を押して、
CD (本機) モードにする。
CD モードで本機の電源が ON し、
CD モード以外では本機の電源が OFF する。

- 2 演奏を一時停止するには、「▶/■」または「ENT」を押す。
再度「▶/■」または「ENT」を押すと、演奏が再開する。



Memo

- 曲の早送り / 早戻しをするには、「I◀◀」または「▶▶I」を押し続けます。
- 音量調整などの基本操作については、ヘッドユニット側の説明書をご覧ください。
- プレイバックコントロール (PBC) 付きビデオ CD は PBC OFF にしてください。



警告

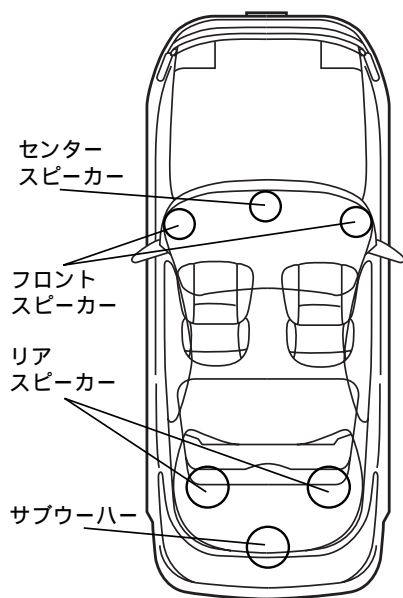
運転中は操作をしない・表示を見ない

運転者は走行中に操作をしたり表示を見たりしないでください。走行中に操作をすると前方不注意となり事故の原因となります。必ず安全な場所に車を停車させてください。

用語解説

ドルビーデジタル (AC-3)

ドルビー研究所の開発したデジタル音声の圧縮技術です。ステレオ (2ch) はもちろん、5.1 チャンネル・サラウンドに対応しています。すべてのチャンネルを完全に分離した形で記録されているため、大量の音声データを効率良くディスクに収められ、またデジタルのため劣化しにくい特長があります。



ドルビーデジタルを楽しむための
スピーカーレイアウト

ドルビーデジタルを楽しむには別売のデジタル・オーディオ・プロセッサ (PXA-H510) が必要です。

ドルビープロロジック

ドルビーサラウンドの方式で 2 チャンネルに記録された 4 チャンネル信号を再生時に再び 4 チャンネル (フロント L/R、センター、リアサラウンド (モノラル)) の信号に戻すための装置です。

ドルビープロロジックを楽しむには別売のデジタル・オーディオ・プロセッサ (PXA-H510) が必要です。

リニア PCM 音声 (LPCM)

音楽 CD に用いられている信号記録方式。音楽 CD では 44.1kHz/16bit で記録されているのに対し、DVD では 48kHz/16bit ~ 96kHz/24bit で記録されていますので、音楽 CD よりも高音質の再生ができます。

視聴規制 (パレンタルロック)

国ごとに規制した視聴年齢制限をするための DVD の機能。DVD により制限のしかたは異なり、全く再生できない場合や、過激な場面をとばしたり、差し替えたりして再生をします。

言語コード表

(詳しくは 27 ページをご覧ください。)

記号	コード	言語	記号	コード	言語
AA	6565	アフアル語	LT	7684	リトアニア語
AB	6566	アブバジア語	LY	7686	ラトビア語、レット語
AF	6570	アフリカーンス語	MG	7771	マダガスカル語
AM	6577	アムハラ語	MI	7773	マオリ語
AR	6582	アラビア語	MK	7775	マケドニア語
AS	6583	アッサム語	ML	7776	マラヤーラム語
AY	6589	アイマラ語	MN	7778	モンゴル語
AZ	6590	アゼルバイジャン語	MO	7779	モルダビア語
BA	6665	バシキール語	MR	7782	マラータ語
BE	6669	ベラルーシ語	MS	7783	マレー語
BG	6671	ブルガリア語	MT	7784	マルタ語
BH	6672	ビハーリー語	MY	7789	ミャンマー語
BI	6673	ビスラマ語	NA	7865	ナウル語
BN	6678	ベンガル語、バングラ語	NE	7869	ネパール語
BO	6679	チベット語	NL	7876	オランダ語
BR	6682	ブルトン語	SM	8377	サモア語
CA	6765	カタロニア語	SN	8378	ショナ語
CO	6779	コルシカ語	SO	8379	ソマリ語
CS	6783	チェコ語	SQ	8381	アルバニア語
CY	6789	ウェールズ語	SR	8382	セルビア語
DA	6865	デンマーク語	SS	8383	シスワティ語
DE	6869	ドイツ語	ST	8384	セストゥ語
DZ	6890	ブータン語	SU	8385	スダ語
EL	6976	ギリシャ語	SV	8386	スウェーデン語
EN	6978	英語	SW	8387	スワヒリ語
EO	6979	エスペラント語	TA	8465	タミール語
ES	6983	スペイン語	TE	8469	テルグ語
ET	6984	エストニア語	TG	8471	タジク語
EU	6985	バスク語	TH	8472	タイ語
JA	7465	日本語	TI	8473	ティグリニャ語
JI	7473	イディッシュ語	TK	8475	トゥルクメン語
JW	7487	ジャワ語	TL	8476	タガログ語
KA	7565	グルジア語	TN	8478	セツワナ語
KK	7575	カザフ語	TO	8479	トンガ語
KL	7576	グリーンランド語	TR	8482	トルコ語
KM	7577	カンボジア語	TS	8483	ツォンガ語
KN	7578	カナダ語	TT	8484	タタール語
KO	7579	韓国語	TW	8487	トウィ語
KS	7583	カシミール語	UK	8575	ウクライナ語
KU	7585	クルド語	UR	8582	ウルドゥー語
KY	7589	キルギス語	UZ	8590	ウズベク語
LA	7665	ラテン語	VI	8673	ベトナム語
LN	7678	リンガラ語	VO	8679	ボラビュク語
LO	7679	ラオス語	WO	8779	ウォロフ語

故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？

→ 接続・配線は正しく行われていますか？

→ 下の表をもう一度ご確認ください。

→ それでも直らないときは、お買い上げ店、またはお近くのお問い合わせ窓口（P61）にご相談ください。

- 操作中に停止したままになったり、画面が暗くなるなど、正常に動作しなくなった場合は、一度電源を OFF/ON してください。それでも正常動作しない場合は下表を参照して処置を行ってください。

症 状	原 因	処 置
動作しない。	ヒューズが切れている。	規定容量のヒューズと交換する。 (→取付説明書)
	モニター電源が入っていない。	モニターの電源を入れる。
	結露している。	しばらく(1時間程度)放置し、乾いてから使う。
動作が不安定。	リモコンの電池が消耗している。	リモコンの電池を新しいものに交換する。
	リモコン受光部、送信部が汚れている。	受光部、送信部を清掃する。
映像が出ない。	モニターのモード切りかえがご覧になりたいモードになっていない。	ご覧になりたいモードに切りかえる。
	モニターのパーキング・ブレーキ・コードを接続していない。	モニターのパーキング・ブレーキ・コードを接続し、パーキング・ブレーキをかける。 (詳しくはモニター側の説明書をご覧ください。)
	モニターのパーキング・ブレーキをかけていない。	
再生が始まらない。	ディスクを裏返しに入れている。	ディスクを確認し、ラベル印刷面を上にして入れる。
	ディスクが汚れている。	ディスクをきれいにする。
	本機で再生できないディスクが入っている。	再生できるディスクを確認する。
	視聴制限がされている。	視聴制限を解除、または規制レベルを変更する。
	セットアップメニューが表示されている。	「SET UP」を押して、画面表示を消す。
映像が不鮮明になったり、雑音が入ったりする。	早送り / 早戻しをした。	多少乱れることがありますが、故障ではありません。
	車のバッテリー電源が低下している。	バッテリー電源及び配線を確認する。 (負荷状態で11ボルトを下回ると誤動作の原因となります。)
	モニターの蛍光管が消耗している。	モニターの蛍光管を交換する。
映像が時々止まる	ディスクにキズがある。	キズのないディスクと交換する。
NO DISC	ディスクが入っていない。	ディスクを入れる。
	ディスクが汚れている。	ディスクをきれいにする。
NOT VALID	リモコン操作を受け付けない。	ディスクまたは再生状態によっては、その操作を受け付けない場合がありますが、故障ではありません。
REGIONAL CODE VIOLATION	地域コード番号がディスクと合っていない。	地域コード番号が対応しているディスクを入れる。
VIDEO SIGNAL SYSTEM IS NOT CORRECT	PAL 対応のディスクを入れた。	NTSC 対応のディスクを入れる。
PLEASE PUSH RESET SW	Ai-NET アドレスを変更した時。	接続した Ai-NET 対応ヘッドユニットのリセット・スイッチを押す。または、イグニッション・スイッチを一度 OFF にし、再度 ON させる。

- 信号システムNTSC 規格
- 水平解像度500 本以上
- 画像出力レベル1Vp-p (75 Ω)
- 画像 SN 比DVD ; 60dB
- 音声 SN 比DVD ; 95dB
CD ; 93dB
- 周波数特性DVD ; 5Hz ~ 22kHz ($\pm$ 1dB) (48kHz サンプルング)
DVD ; 5Hz ~ 44kHz ($\pm$ 1dB) (96kHz サンプルング)
CD ; 5Hz ~ 20kHz ($\pm$ 1dB)
- ダイナミック・レンジDVD ; 90dB 以上
CD ; 93dB 以上
- ワウフラッター測定限界以下
- チャンネル・セパレーション80dB
- 高調波歪率0.03 %
- 音声出力800mV
- 使用電源DC14.4V (動作範囲 ; 11 ~ 16V)
- 動作温度- 10 ~ + 50
- 重量1.6kg
- 外形寸法178 (幅) $\times$ 50 (高さ) $\times$ 185 (奥行) mm

- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本説明書のイラストは、印刷条件により、印象が異なる場合があります。

保証について

● 保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

● アフターサービスについて

- 調子が悪いときまず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪い時保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
お買い上げ店、または 61 ページの「お問い合わせ窓口」にあるお近くの修理ご相談窓口に、修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品製造打切り後、最低 6 年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店、または 61 ページの「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談 / お問い合わせは、お買い上げになった販売店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

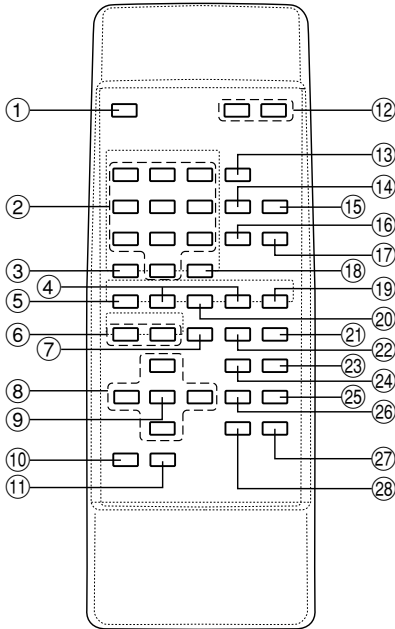
インフォメーションセンター		・FAX : 03-3494-1767 TEL : 03-3779-0711
		・電話受付時間 平日 9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00

営業所・販売名	電話番号	住 所	営業所・販売名	電話番号	住 所
北関東営業所	028-636-2931	〒321-0953 栃木県宇都宮市東郷郷4丁目2番20号 K.Dビル	アルバイン九州(株)		
東京営業所	045-541-7261	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1767番地	営業1課(北部九州)	092-513-1071	〒816-0081 福岡県福岡市博多区井相田1丁目12番22号
千葉営業所	043-271-5950	〒262-0033 千葉県千葉市花見川区幕張本郷 6丁目26番地 須藤ビル3F	営業2課(中九州)	092-513-1072	〒816-0081 福岡県福岡市博多区井相田1丁目12番22号
中部営業所	052-779-5655	〒465-0021 愛知県名古屋市中東区猪子石3丁目109番地	長崎営業所	0957-24-0116	〒854-0061 長崎県諫早市宇都町19番地の4
静岡営業所	054-283-0171	〒422-8032 静岡県静岡市有東3丁目9番1号2F	鹿児島営業所	099-253-7215	〒890-0034 鹿児島県鹿児島市田上6丁目27番15号
関西営業所	06-6386-4136	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号	アルバイン関西(株)		
アルバイン北海道(株)	011-621-4485	〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22丁目2番1号 上野ビル	長野営業所	0262-28-7970	〒380-0921 長野県長野市大字栗田314番地の3
アルバイン東北(株)			松本営業所	0263-48-4772	〒390-0852 長野県松本市島立830-11 深澤ビル102号
仙台営業所	022-239-5331	〒983-0043 宮城県仙台市宮城野区萩野町3丁目9番5号	高崎営業所	0273-61-5813	〒370-0073 群馬県高崎市緑町3丁目16-6
盛岡営業所	0196-47-0115	〒020-0133 岩手県盛岡市青山2丁目23番7号	アルバイン近畿販売(株)		
秋田営業所	0188-65-4221	〒010-0953 秋田県秋田市山王中園町5-11	阪和営業所	0722-58-8111	〒591-8023 大阪府堺市中央区百舌鳥町4丁目57番地 サンライズ中央百舌鳥103号
郡山営業所	0249-25-3811	〒963-8051 福島県郡山市富久山町八山字土布池 11番5号	滋賀営業所	0775-66-1140	〒525-0036 滋賀県草津市草津町1660番地
山形出張所	0236-45-5321	〒990-0825 山形県山形市城北町2丁目10番8号 笹川ビル1F	アルバイン新潟販売(株)	025-270-7021	〒950-0862 新潟県新潟市竹尾764番地6号
アルバイン中四国(株)			アルバイン埼玉販売(株)	048-664-7701	〒331-0852 埼玉県さいたま市桜木町3丁目179番地
岡山営業所	086-243-8257	〒700-0975 岡山県岡山市今4丁目5番2号	東京アルバイン販売(株)	03-3253-2635	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1の13
広島営業所	082-846-1175	〒731-0138 広島県広島市安佐南区祐園2-11-16	アルバイン福井販売(株)	0776-53-1565	〒910-0851 福井県福井市米松2丁目24番地20号
山口出張所	0839-72-6848	〒754-0002 山口県吉敷郡小郡町大字下郷2216番地の1	アルバイン北国販売(株)	0762-40-8111	〒921-8066 石川県金沢市矢木3丁目72番1号
高松営業所	087-834-0426	〒760-0079 香川県高松市松縄町34番地の2	アルバイン三重販売(株)	0593-80-0220	〒510-0235 三重県鈴鹿市南江島7-14
愛媛出張所	089-958-4707	〒791-1104 愛媛県松山市北土居町443-1 エクスセル12 1-B	アルバイン京都販売(株)	075-351-6406	〒600-8480 京都府京都市下京区五条通 堀川東入小泉町113番地の1

修理ご相談窓口

管轄エリア	問い合わせ窓口	電話番号	住 所	管轄エリア	問い合わせ窓口	電話番号	住 所
北海道 青森 岩手 秋田 山形 宮城 福島 栃木 茨城 群馬 東京 神奈川 埼玉 千葉 新潟 長野 山梨	アルバインカスタマーズ サービス(株) 大宮	048-664-9711	〒330-0038 埼玉県大宮市宮原町1-664	滋賀 京都 大阪 和歌山 奈良 兵庫	アルバインカスタマーズ サービス名簿 大阪西	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号
静岡 愛知 三重 岐阜 富山 石川	アルバインカスタマーズ サービス名簿(株) 関西	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号	岡山 鳥取 島根 広島 山口 香川 愛媛 徳島 高知 福岡 佐賀 大分 熊本 長崎 鹿児島 宮崎 沖縄	アルバインカスタマーズ サービス西日本 福岡	092-513-1081	〒816-0081 福岡県福岡市博多区井相田1丁目 12番22号

リモコンボタンの機能



- ① POWER ボタン (→ P8)
電源を ON/OFF 切りかえ。
- ② 10 キー
(→ P10, 14, 15, 19, 23, 29, 30)
画面に表示される項目を選択。
- ③ CLEAR ボタン (→ P14, 15, 21)
選択、入力した数字を取り消す。
- ④ ◀▶ ボタン (→ P12)
映像や音楽を早送り/早戻しする。
- ⑤ ||/||▶ ボタン (→ P13)
一時停止、コマ送り、再生を行う。
- ⑥ ◀▶▶▶ ボタン (→ P13)
映像や音楽を頭出しする。
- ⑦ SLOW ボタン (→ P13)
スローモーション再生を行う。
- ⑧ 十字キー (▲▼◀▶)
(→ P11, 18, 20, 21, 23, 26, 27, 28,
31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40,
41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50,
51)
画面に表示される項目を選択。
- ⑨ ENTER ボタン
(→ P11, 14, 15, 18, 19, 20, 21, 23,
26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35,
36, 37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 45,
46, 47, 48, 49, 50, 51)
選択した項目の決定。

- ⑩ A.PROC ボタン
(→ P36, 37, 39, 40, 41, 43, 45, 46,
47, 49, 51)
DVD サウンド・プロセッサと組み合わせた時
に使用。
- ⑪ BAND ボタン (→ P37, 48)
DVD サウンド・プロセッサと組み合わせた時
に使用。
- ⑫ VOL ボタン
ヘッドユニットと接続していない場合にボリュ
ーム調整として使用。
- ⑬ MENU ボタン (→ P10, 17, 23)
DVD メニューを表示する。
- ⑭ PROG ボタン (→ P18, 21)
プログラム再生する時に使用。
- ⑮ SET UP ボタン
(→ P26, 27, 29, 31, 32, 33, 34, 35)
SET UP (初期設定) 画面を呼び出す。
- ⑯ TITLE ボタン (→ P10, 23)
タイトルメニューを表示する。
- ⑰ GOTO ボタン (→ P14, 15)
頭出しする場合に使用。(タイトル、チャプター、
トラックなどに切りかえ)
- ⑱ RETURN ボタン (→ P14, 15, 19, 27,
29, 31, 32, 33, 34, 35, 37, 39, 40, 41,
42, 43, 45, 46, 47, 49, 51)
ひとつ前の選択画面に戻る。
- ⑲ ■ ボタン (→ P11, 20, 21)
再生を止める。
- ⑳ ▶ ボタン
(→ P10, 11, 12, 13, 14, 15, 19, 21,
23)
再生する。
- ㉑ AUDIO ボタン (→ P22)
音声を切りかえる。
- ㉒ ANGLE ボタン (→ P23)
アングルを切りかえる。
- ㉓ ON/OFF ボタン (→ P23)
字幕表示の ON/OFF。
- ㉔ SUB P. ボタン (→ P23)
字幕を切りかえる。
- ㉕ A-B RPT ボタン (→ P16)
指定した部分の繰り返し再生。
- ㉖ RPT ボタン (→ P17)
繰り返し再生。
- ㉗ FUNC ボタン
使用しません。
- ㉘ DISP ボタン (→ P24, 25)
再生状態を画面に表示する。



- ディスクまたは再生状態によっては、その操作を受け付けない場合があります。その時は画面に「NOT VALID」と表示します。

正しい取り付け
正しい操作で
安全運転



お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- 〒141-8501 東京都品川区西五反田 1 丁目 1 番 8 号
- FAX : 03-3494-1767 TEL : 03-3779-0711
- 電話受付時間 平日 9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00
- 電話は混雑が予想されます。FAX かハガキをおすすめします。



古紙配合率70%再生紙を使用しています

アルパイン株式会社

Designed by ALPINE Japan

Printed in Japan (S)

68P21523Y14-O